

Cloudnetを使い始めましょう v1.4

Cloudnetの仕組み

Cloudnetのホームページにアクセスします。URLは以下の通りです。

https://cloudnet.h3c.com/

最初に表示言語を日本語(jp)を選択します。



Cloudnetの仕組み

ネットワーク>ブランチ>サイトの順で指定したサイトへ装置を追加します



手順1:装置を指定したサイトへ登録します。
必要な情報は**デバイス名、シリアル番号**です。



Cloudnetの仕組み

Cloudnet

Cloudnetの装置データベースには以下のような情報が登録されます

ブランチ	サイト	シリアル番号	デバイス名	オンライン状態	IPアドレス
B社案件	東京本社	219801A1QH9204Q0000X	S5024PV3	オフライン	不明

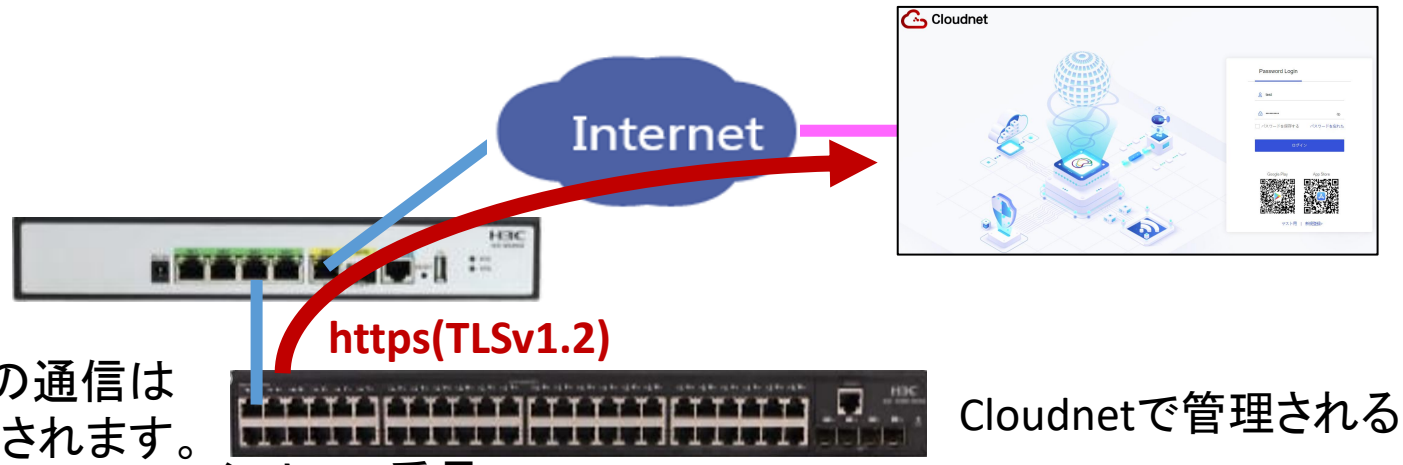




Cloudnetの仕組み

https://oasiscloud.h3c.com

Source	Destination	Protocol	Lengt	Info
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	100	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data
52.163.242.100	172.16.81.126	TLSv1.2	100	Application Data
52.163.242.100	172.16.81.126	TLSv1.2	1506	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	96	Application Data
52.163.242.100	172.16.81.126	TLSv1.2	776	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	100	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data



Cloudnetと装置の通信は装置側から開始されます。

Cloudnetで管理される装置

シリアル番号:219801A1QH9204Q0000X

手順2: 装置側では、DHCPなどによりインターネットに到達できるIPアドレス、マスク、ゲートウェイ、DNSサーバーのアドレスなどが割り当てられる環境にします。

手順3: 装置のコンフィグに装置からCloudnetにhttpsでアクセスするためのコマンドを追加します。
[H3C] **cloud-management server domain cloudnet.h3c.com**
このCloudnetのドメイン**cloudnet.h3c.com**のアドレスはDNSにより解決されます。

手順4: 以上の手順2,3が整っていれば、装置はhttpsにてCloudnetへのアクセスを開始します。このパケットには装置のシリアル番号が含まれています。Cloudnetがこのパケットを受信すると、シリアル番号から装置データベースを探し、該当するものがあれば、オンライン状態をオンラインに変更し、発信元のIPアドレスをIPアドレス項目へ登録します。

Cloudnetの仕組み

Cloudnetの装置データベースには取得した情報が反映されます

ブランチ	サイト	シリアル番号	デバイス名	オンライン状態	IPアドレス
B社案件	東京本社	219801A1QH9204Q0000X	S5024PV3	**オンライン**	**発信元のIPアドレス**



オンライン

手順5: Cloudnetから装置のコンフィグを取得し、装置のポートの状態、トラフィックの状態、統計情報なども取得しCloudnet上に表示します。Cloudnetから装置へのポーリングは定期的に行われます。

補足: Cloudnetから装置の情報を取得するのはhttpsで暗号化されたネイティブのコマンドにより行われます。
装置が別のセグメントに移設された場合も、Cloudnetにアクセスをした際に、Cloudnetは以前の発信元IPアドレスとは異なるIPアドレスなので、**データベースには新たなIPアドレスを上書きします**。
Cloudnetはネットワークアクセス障害およびWLAN環境の問題については、**5分間隔**、その他の問題は**10分間隔**で装置から統計を収集します。



01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

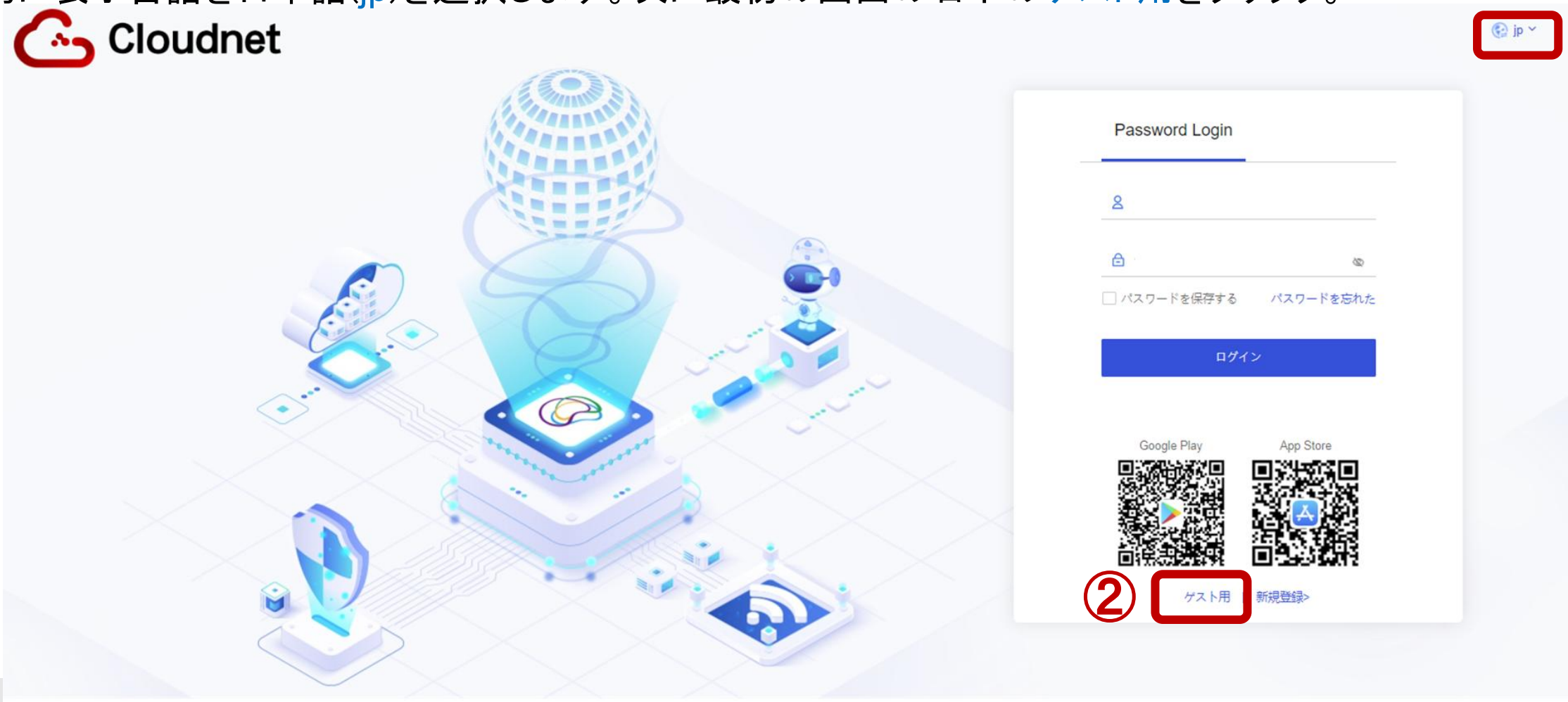
12 マニュアル

Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

Cloudnetのホームページにアクセスします。URLは以下の通りです。

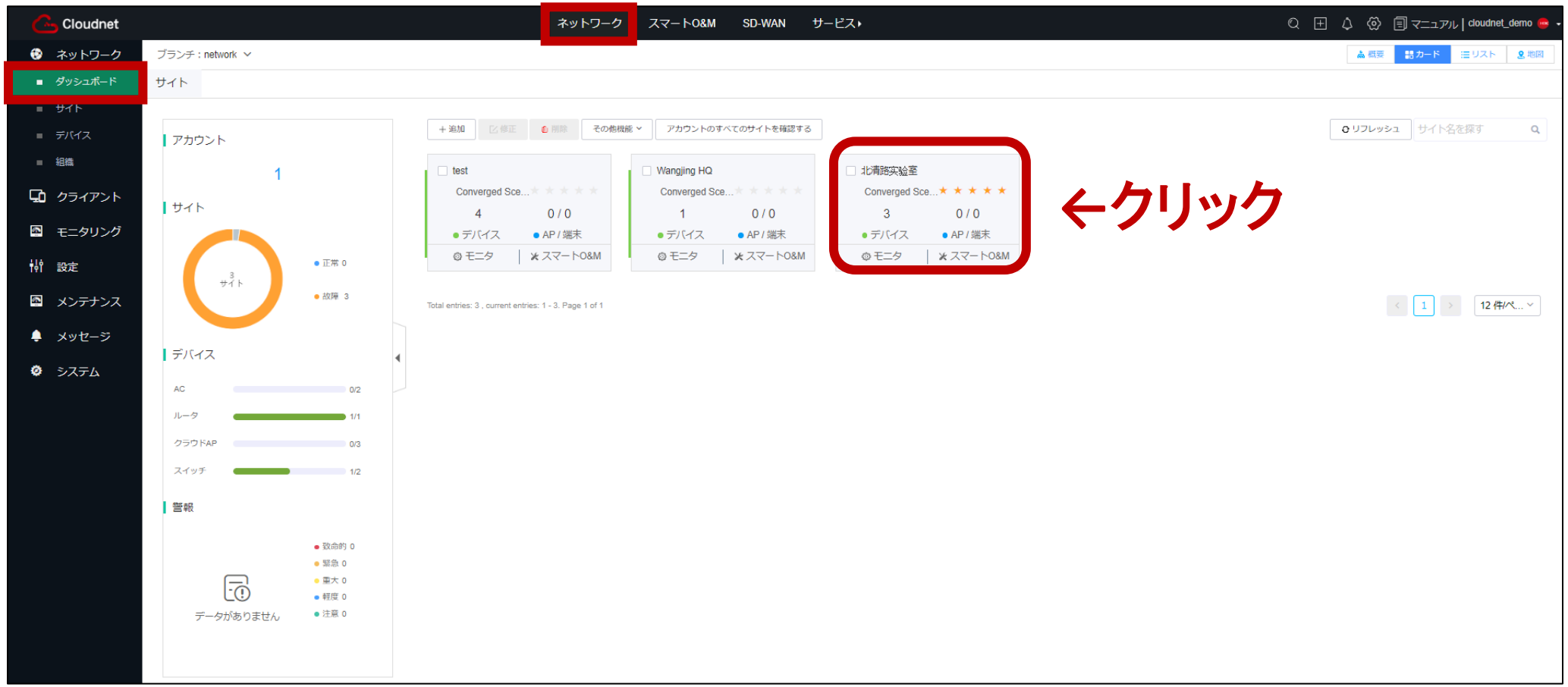
https://cloudnet.h3c.com/

最初に表示言語を日本語(jp)を選択します。次に最初の画面の右下のゲスト用をクリック。



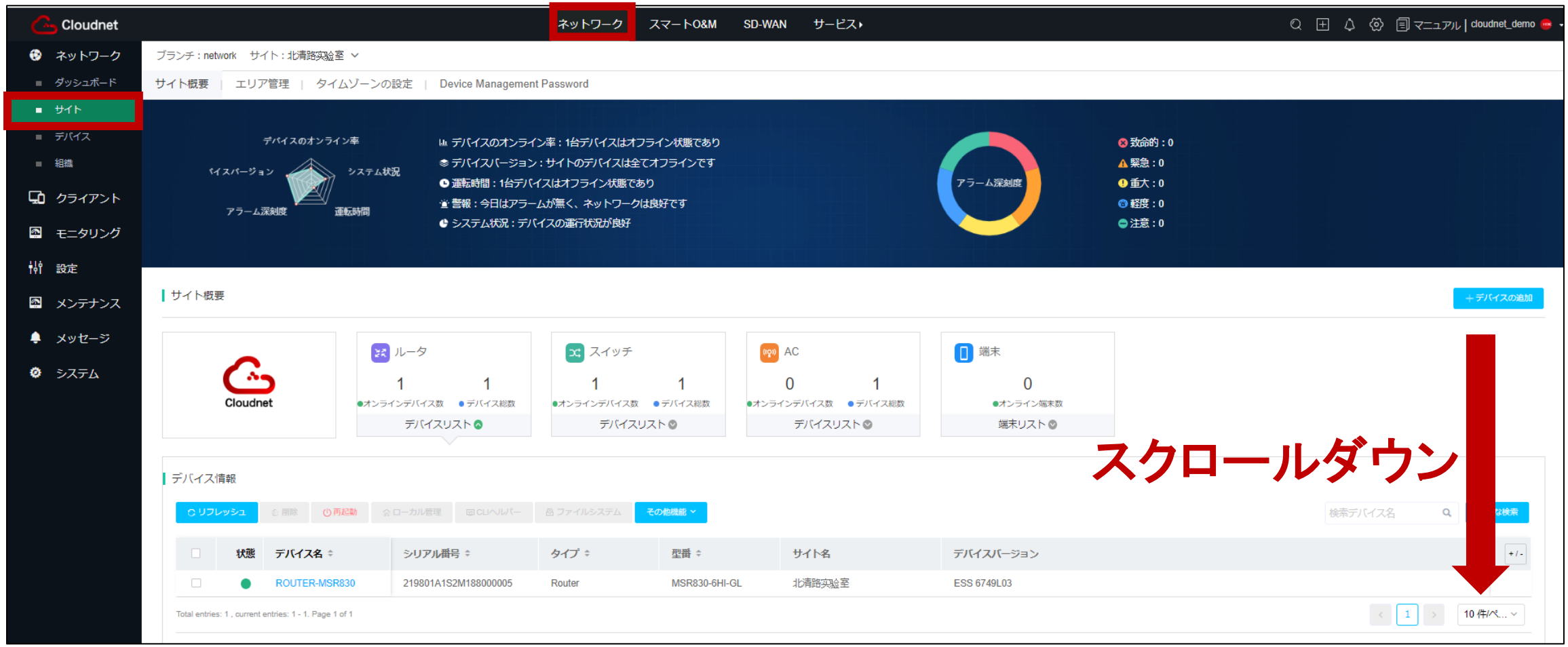
Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

ログインするとダッシュボードが表示されますので、サイトをクリックします。



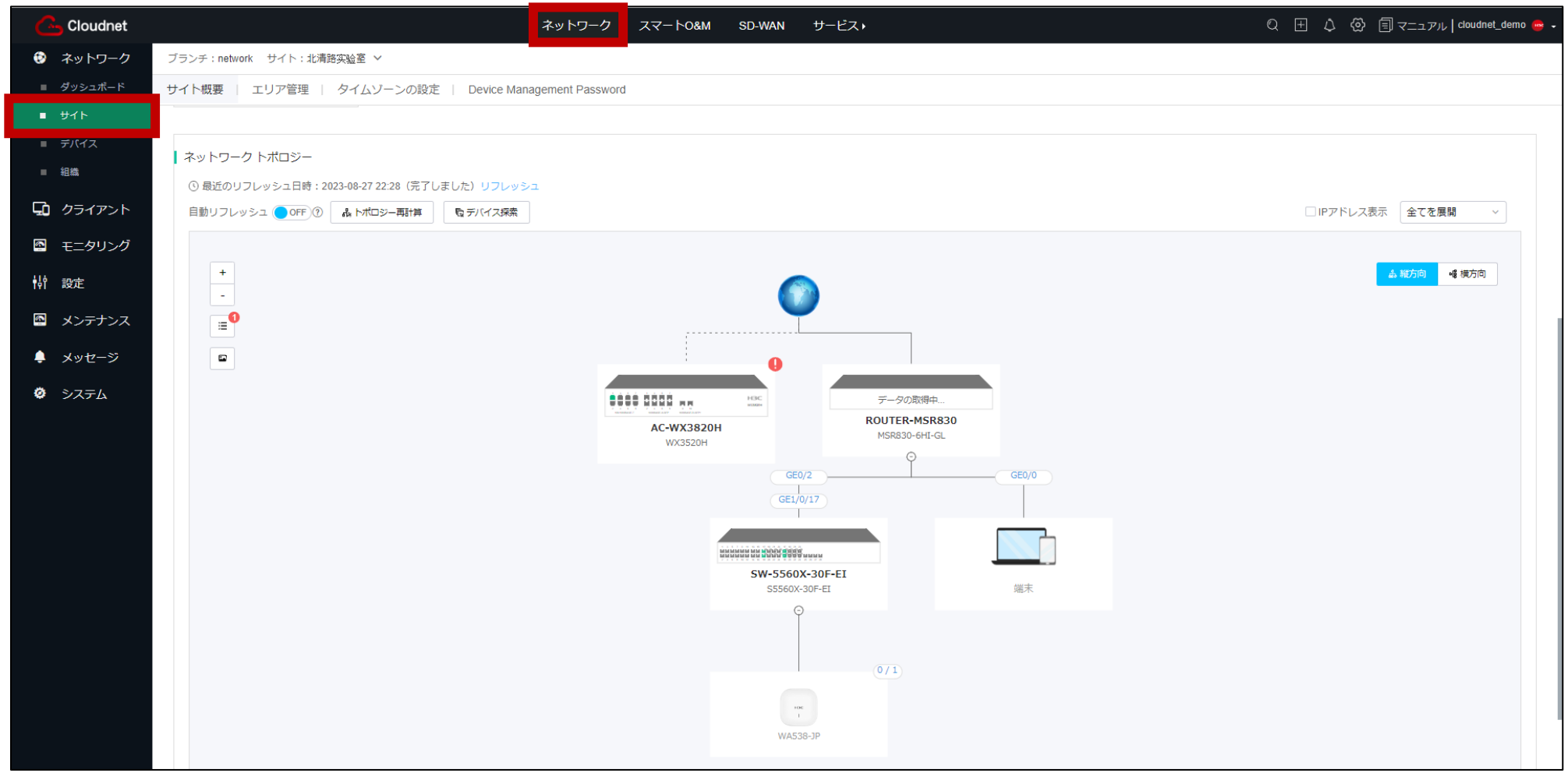
Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

サイトの画面のスクロールダウンすると次ページのトポロジー図が現れます。



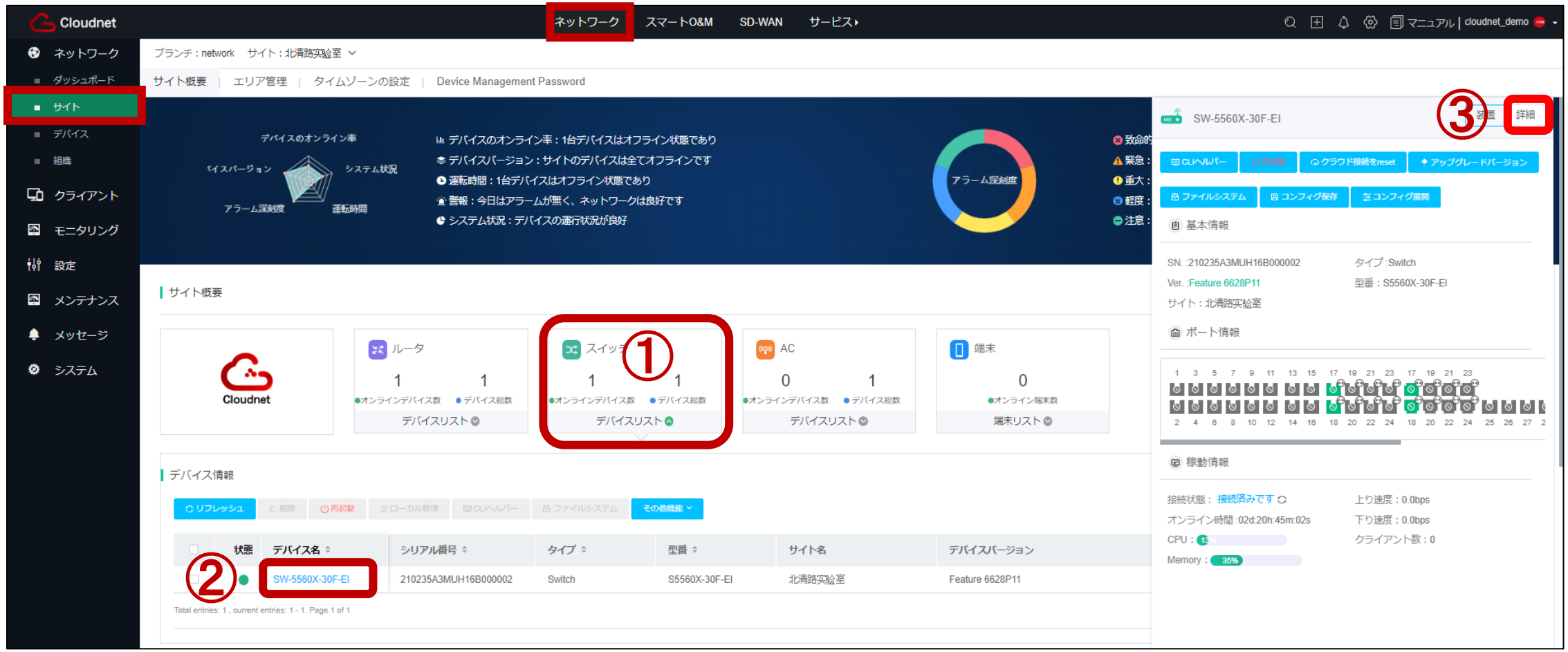
Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

トポロジー図は自動的に作画されます(各装置でLLDPを有効にしている必要があります)。



Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

サイトに登録されている中からスイッチをクリックし、現れた一覧からデバイス名をクリックします。
右端に現れた概要から詳細をクリックすると次ページの詳細ページが現れます。



Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

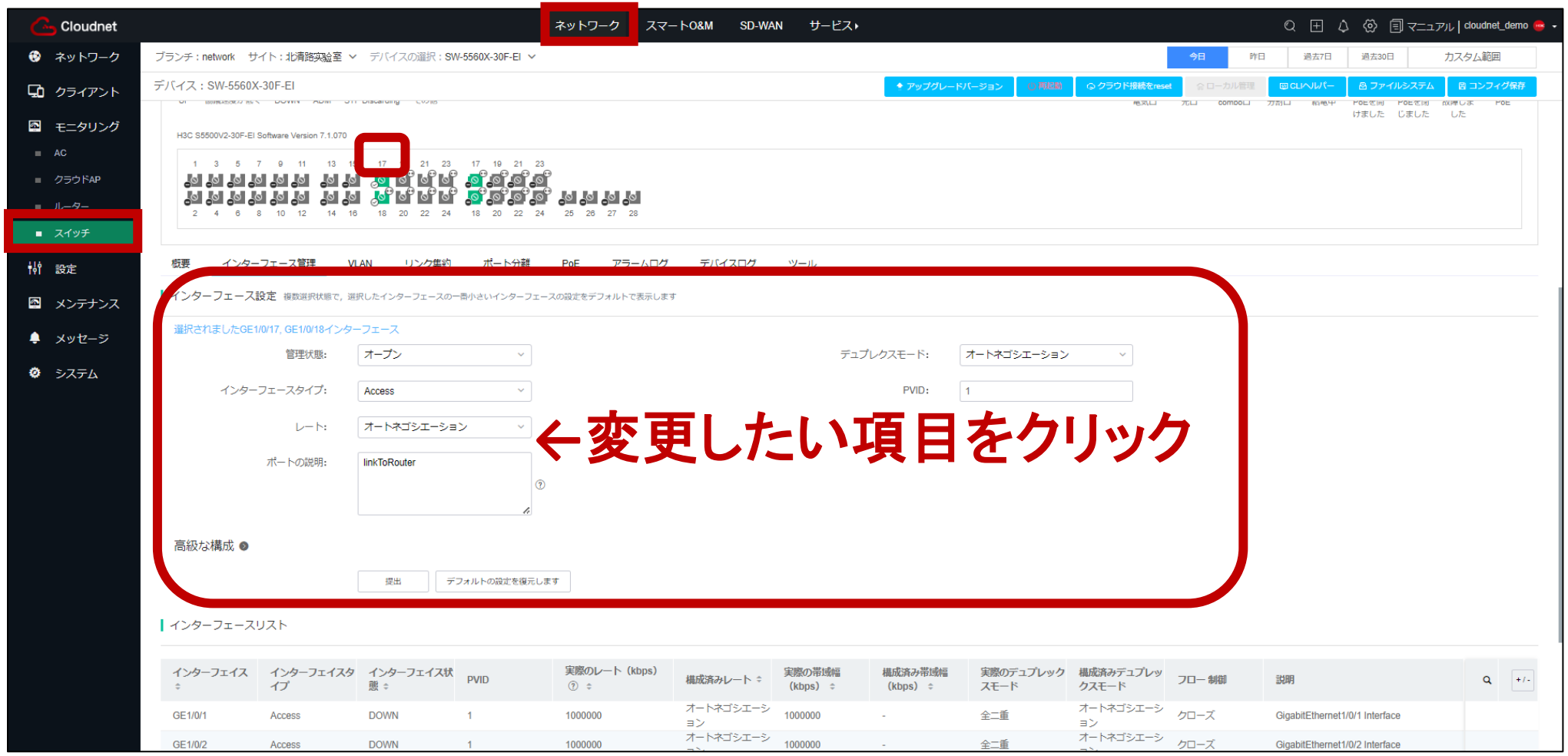
パネル情報の下の概要、インタフェース管理、VLAN、リンク集約、ポート分離、などをクリックするとそれらに関する設定を変更することができます(本デモサイトでは許可されていません)



←いずれかのタブをクリック

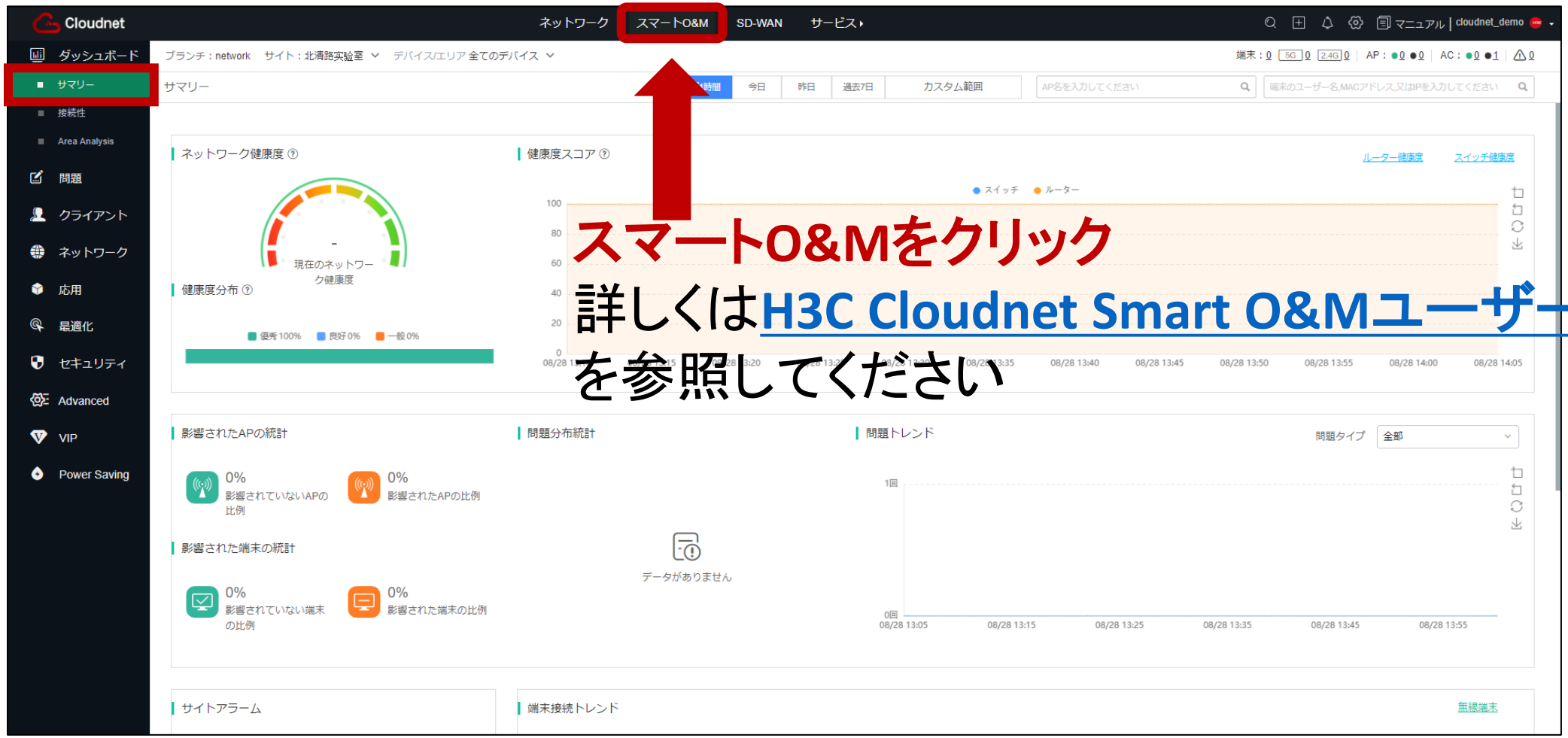
Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

パネル情報の下の概要、インタフェース管理、VLAN、リンク集約、ポート分離、などをクリックするとそれらに関する設定を変更することができます(本デモサイトでは許可されていません)



Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

ネットワークタブは装置の設定に関するメニューが用意されていて、スマートO&Mでは装置の稼働状況を監視、表示することができます。



スマートO&Mをクリック

詳しくは**H3C Cloudnet Smart O&Mユーザーガイド**を参照してください



01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnet(旧名称：Oasis)はクラウドのH3C製品管理プラットフォームです。これは始めるのが簡単で、かつ機能は豊富です。

1.装置がインターネットにアクセスできて、DNSの名前解決ができること(固定IPでアクセスポイントを管理する場合はDNSの設定(例えば[H3C]dns server 8.8.8.8)などを忘れずに)
2.firewallで通常は以下のポートがオープンであること

- ログイン、認証用ポート
  TCP 80
  TCP 443
- Cloudnet通信用ポート
  TCP 19443
- NTPサーバー用ポート
  UDP 123

2.装置のシリアル番号が分かっている(<H3C>**display device manuinfo**コマンドで表示)
3.装置には予め以下のコマンドを投入してあること
[H3C]**cloud-management server domain cloudnet.h3c.com**
4.Cloudnetにログインアカウントを作成し、ログインして装置を登録、管理を行います。

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnetで使われるポートは厳密には以下のようなものが使われますので、
あらかじめ確認してください。

IP address	Protocol	Source port	Destination port	備考
52.163.242.100	TCP	any	80/443/19443	Web GUI管理用
52.187.3.51	TCP	any	80/443/19443	CloudNet接続用
13.76.182.179	TCP	any	80/443	Cloud認証用
13.76.252.214	TCP	any	5555/28443	License Server用
52.187.0.95	TCP	any	80/443	APIKONG GW用
40.73.23.215	UDP	any	123	NTP用

Cloudnet環境 – 再確認

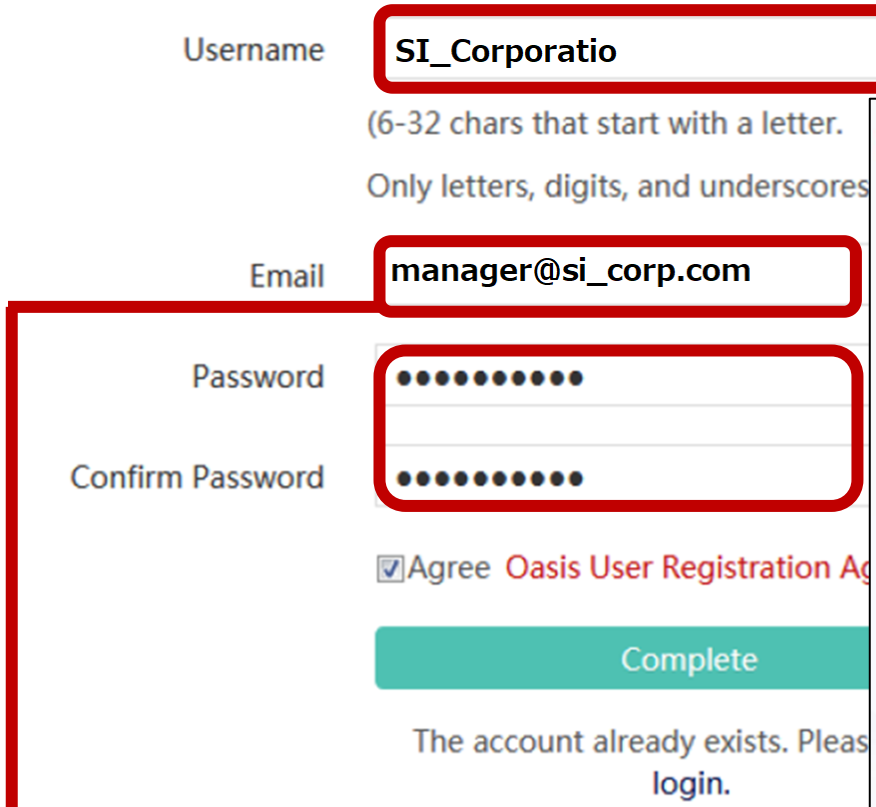
アクセスポイントのVLAN 1に固定IPアドレスを割り当てる場合の例：
例えば
APのVLAN 1に割り当てるIPアドレス：10.0.1.20 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ： 10.0.1.253
DNS: 8.8.8.8

```
<H3C>sys
<H3C>system-view
System View: return to User View with Ctrl+Z.
[H3C]interface Vlan-interface 1
[H3C-Vlan-interface1]undo ip address
[H3C-Vlan-interface1]undo ipv6 address auto
[H3C-Vlan-interface1]undo ipv6 address dhcp-alloc
[H3C-Vlan-interface1]ip address 10.0.1.20 24
[H3C-Vlan-interface1]quit
[H3C]ip route-static 0.0.0.0 0 10.0.1.253
[H3C]dns server 8.8.8.8
[H3C]cloud-management server domain cloudnet.h3c.com
[H3C]quit
<H3C>
```

Cloudnet環境 – 新規アカウントを作成

最初の画面の右下の新規登録をクリック。登録画面から管理する方のメールアドレスを入力します。

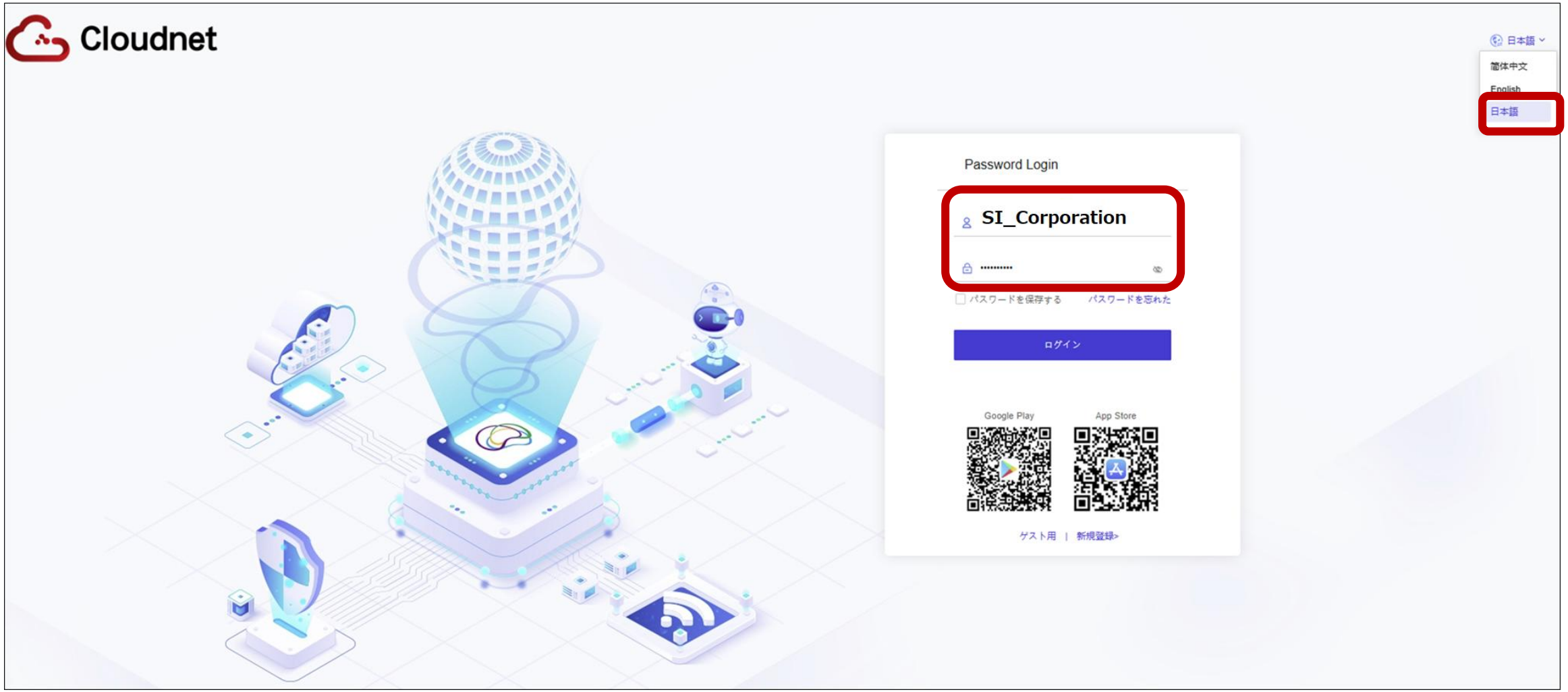
https://oasiscloud.h3c.com/





登録したアドレスに確認のメールが届き、確認するとアカウントが有効になります

Cloudnet環境 – 作成したアカウントでログイン

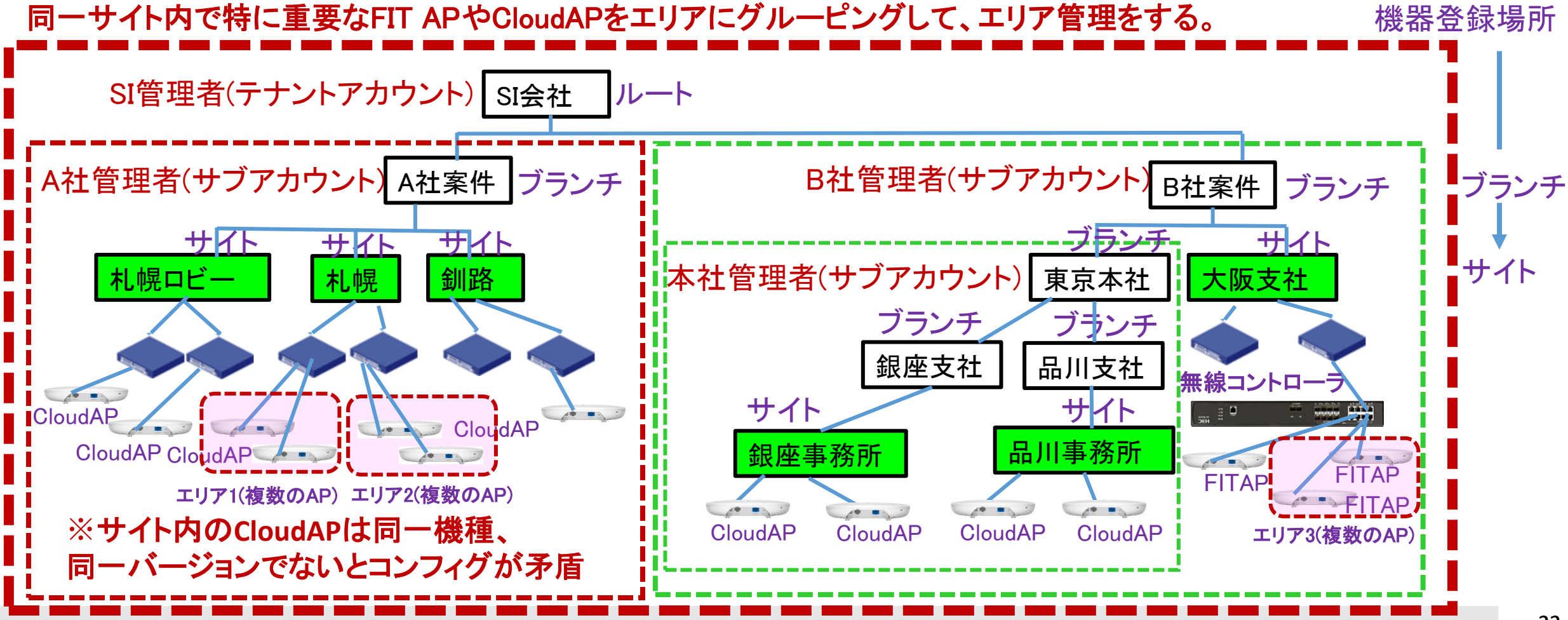


Cloudnet環境 – アカウントとブランチ、サイト、エリア

テナントのルートの配下にブランチは1000まで作成できます。1つのブランチの配下に更にブランチを最大5レベルまで作成できます。

CloudAPの設定はサイト毎に有効。そのため、ロビーのCloudAPが他のCloudAPと異なる設定を必要とする場合、ロビーというサイトを作成し、そのサイト固有の設定を行う。

同一サイト内で特に重要なFIT APやCloudAPをエリアにグルーピングして、エリア管理をする。



Cloudnet環境 – テナントにブランチの追加

ルートのブランチSI会社にA社案件とB社案件のブランチを追加します



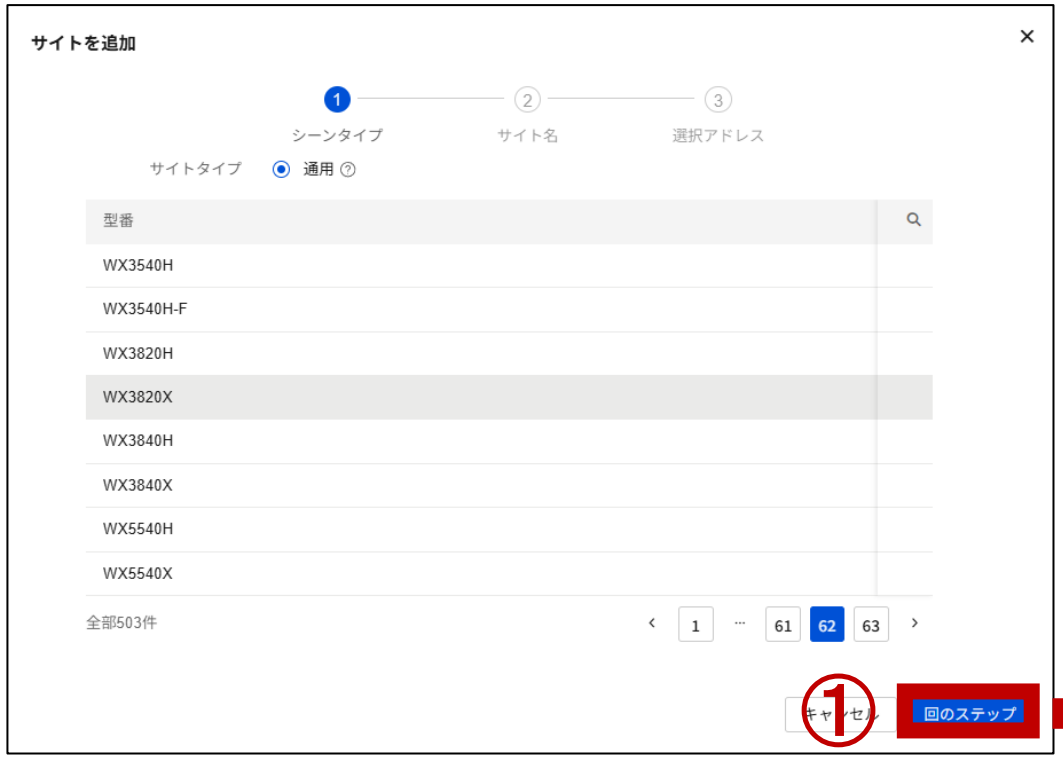
Cloudnet環境 – ブランチにサイトの追加

ブランチA社案件にサイト函館、札幌、釧路を追加します



Cloudnet環境 – サイト名、連絡先、サイト概要など

ブランチA社案件にサイト函館、札幌、釧路を追加します

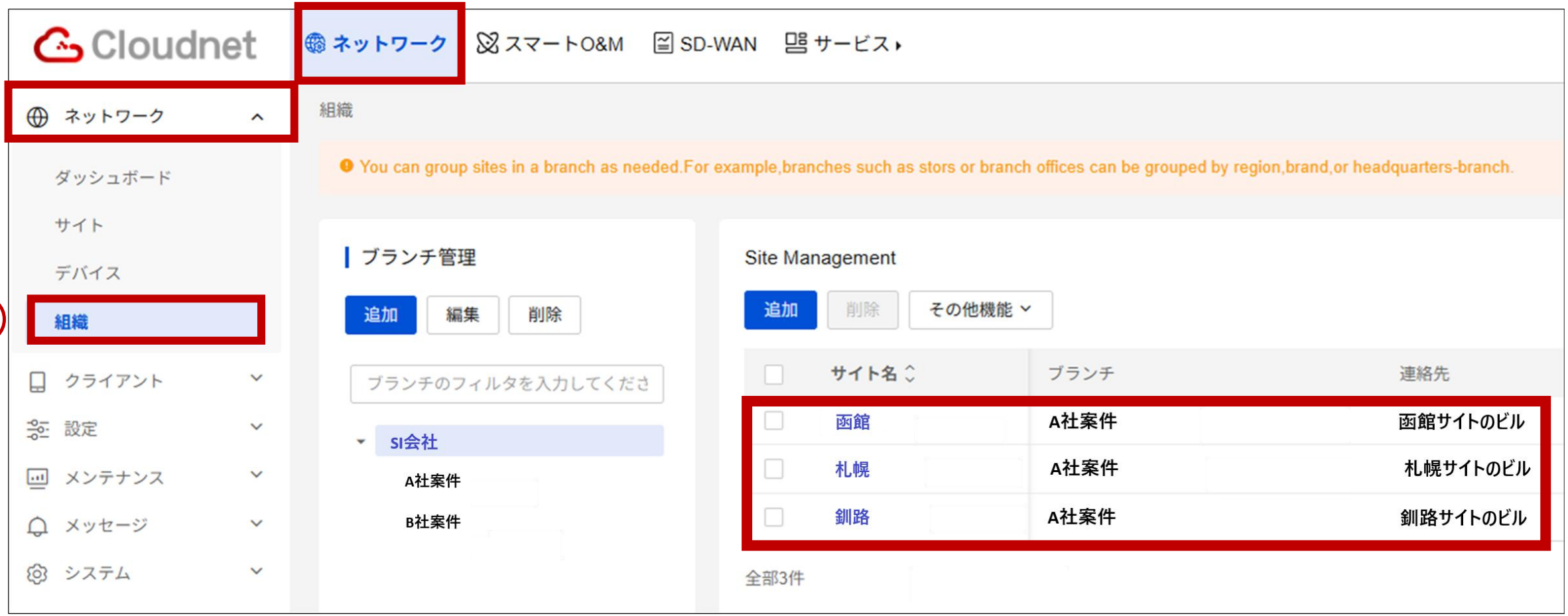




Cloudnet環境 – サイトを地図上で示す

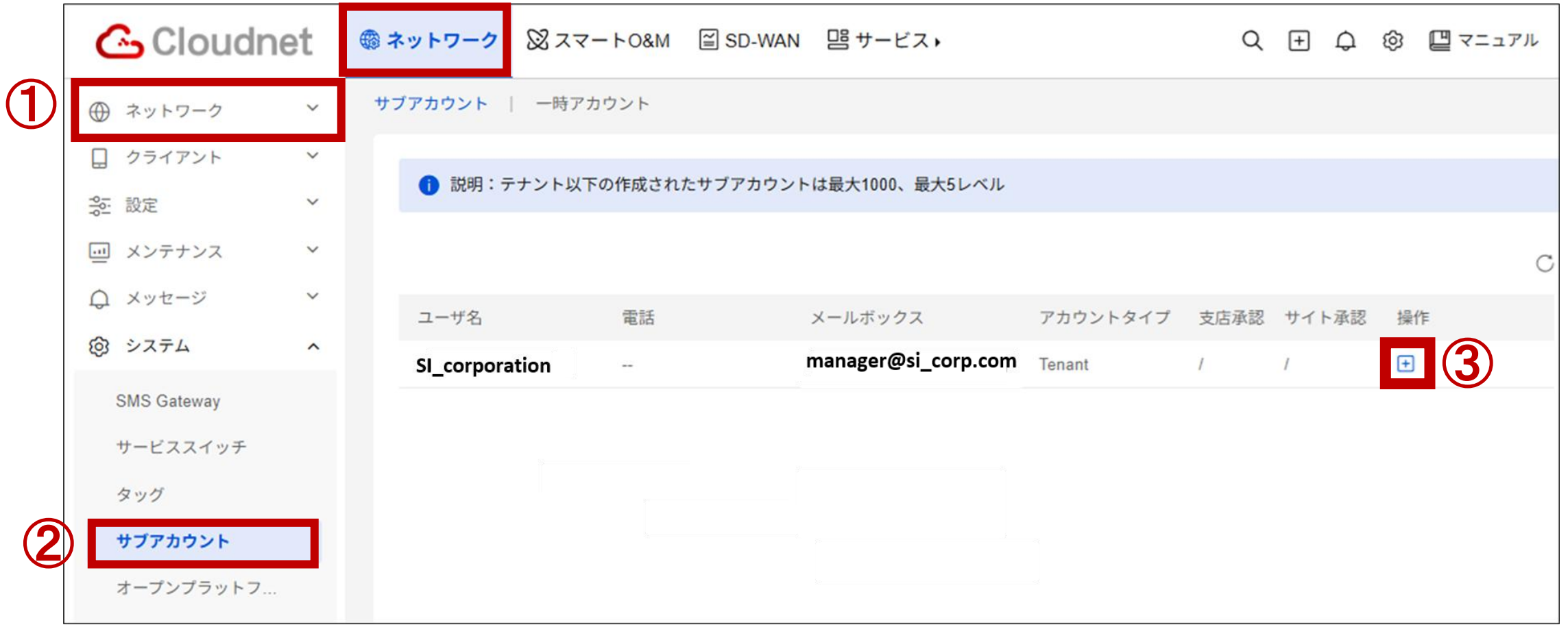


Cloudnet環境 – サイトの追加が完了



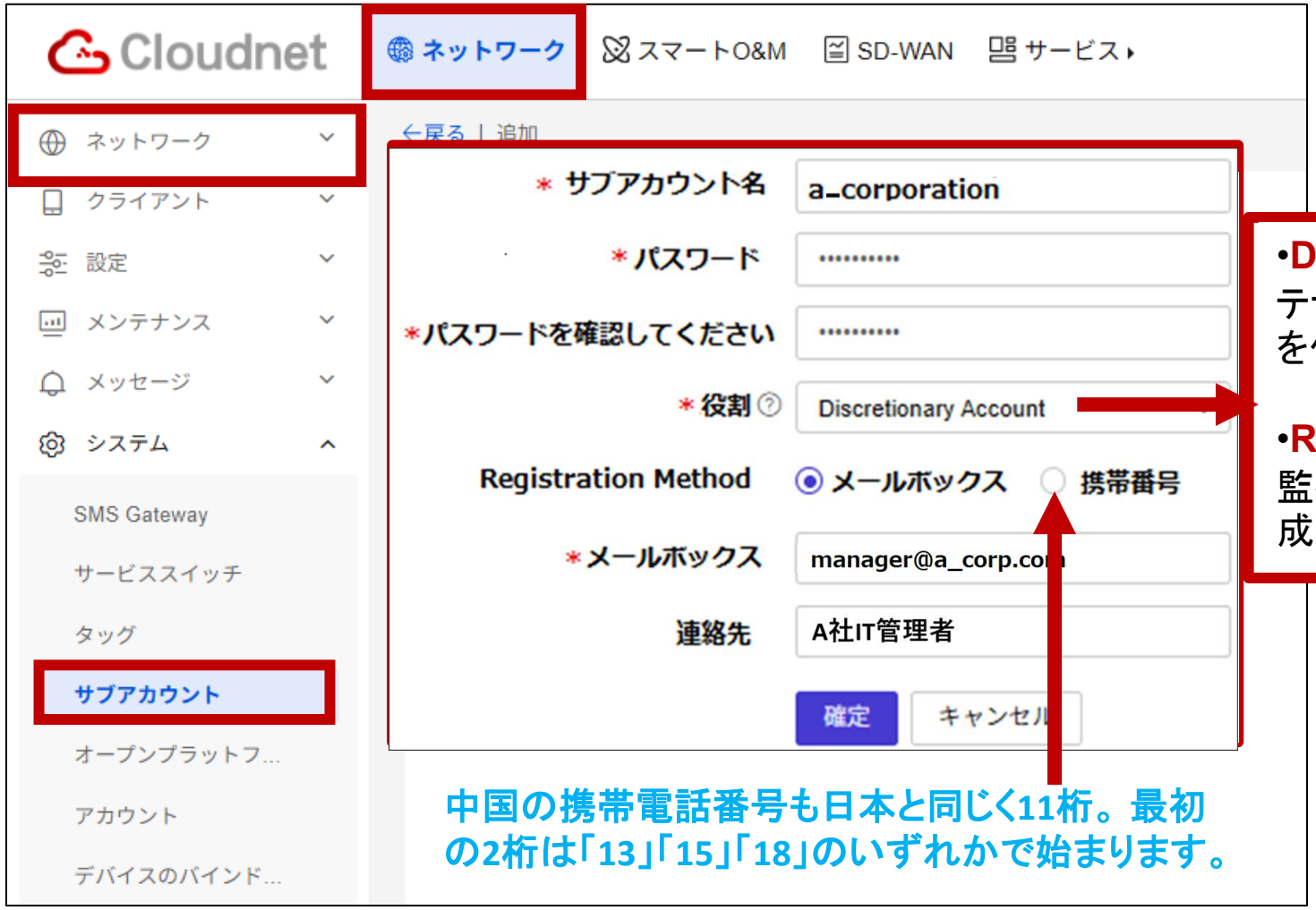
Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

最上位のアカウントはテナントのアカウントです



Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

A社管理者、役割、管理者のメールアドレス、連絡先などを指定



- **Discretionary Account** (フルオーソリティアカウント): テナントと同じ管理者権限を持ち、引き続きサブアカウントを作成できます。
- **Read only Account** (監視アカウント): 主にネットワーク監視用で、構成管理権限がないのと、サブアカウントの作成ができません。

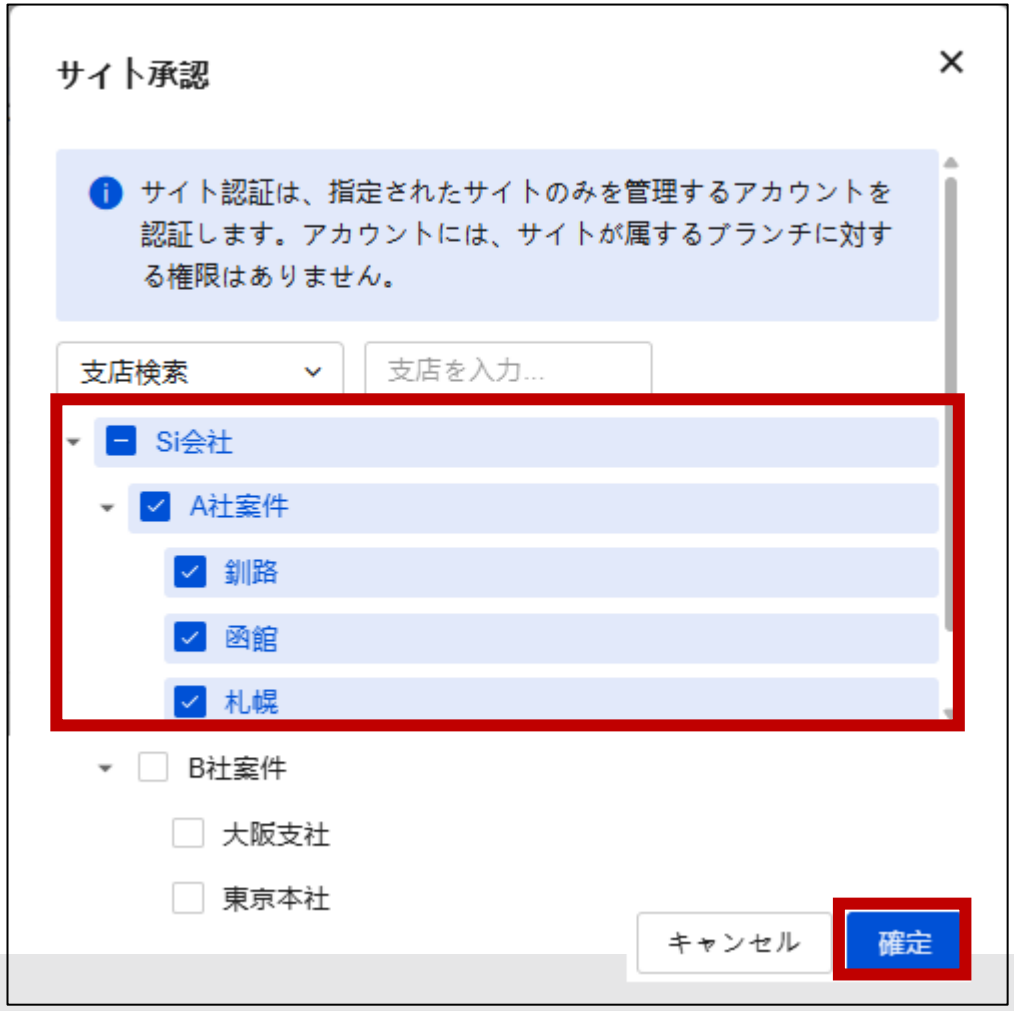
Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

サブアカウントの追加が完了➡ この管理者の管理権限の及ぶサイトを指定する



Cloudnet環境 – サイトの管理

a_corporationというユーザーにはDiscretionary Account 権限を与えましたので、函館、札幌、釧路のサイトの管理権限を与えました



Cloudnet環境 – サイトの管理

同じようにb_orporationといいうサブアカウントを作成して、本社、大阪支社サイトの管理者に指名しました



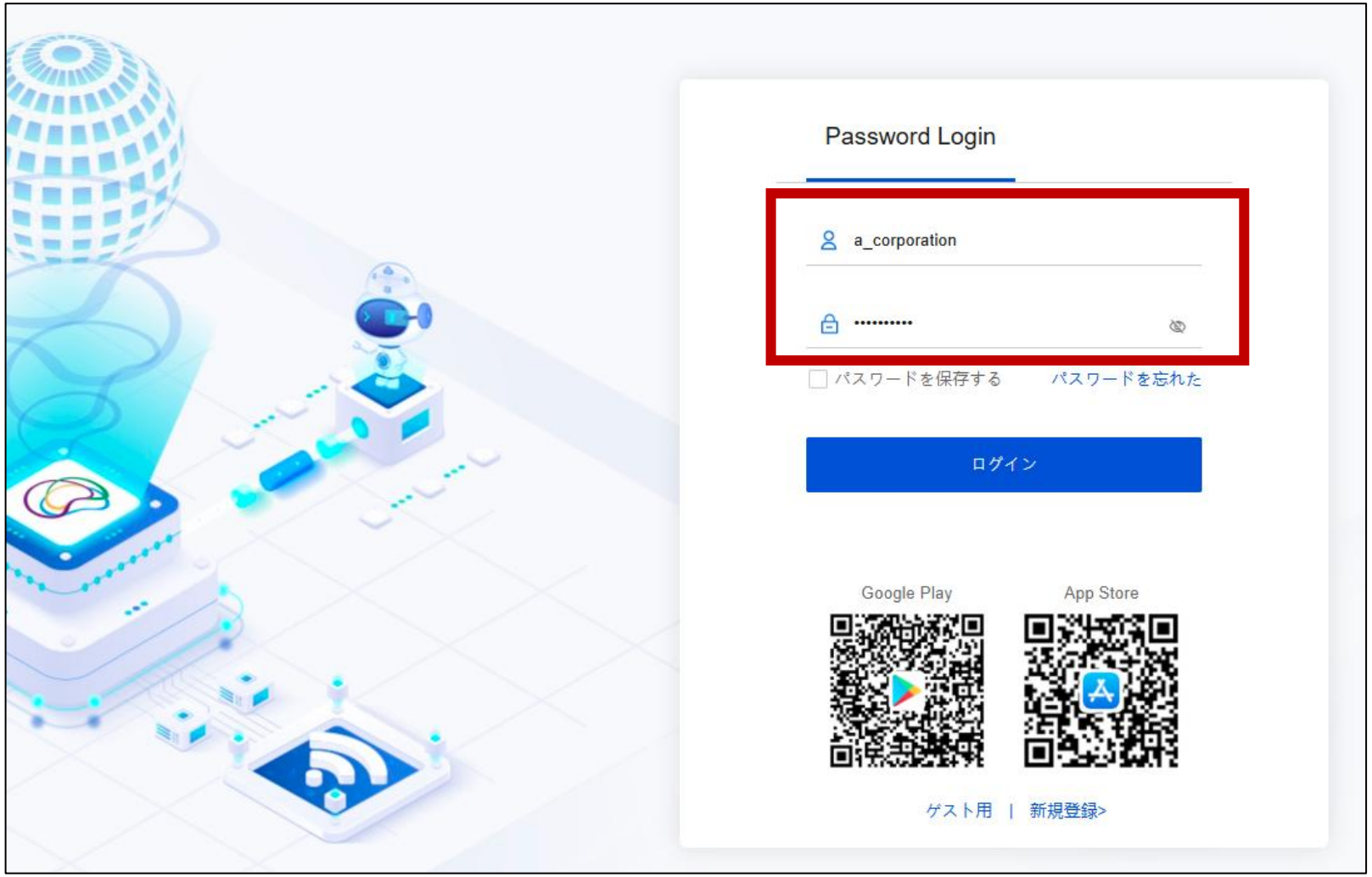
Cloudnet環境 – サイトの管理

同じようにtokyohqといいうサブアカウントを作成して、本社サイトのみの管理者に指名しました



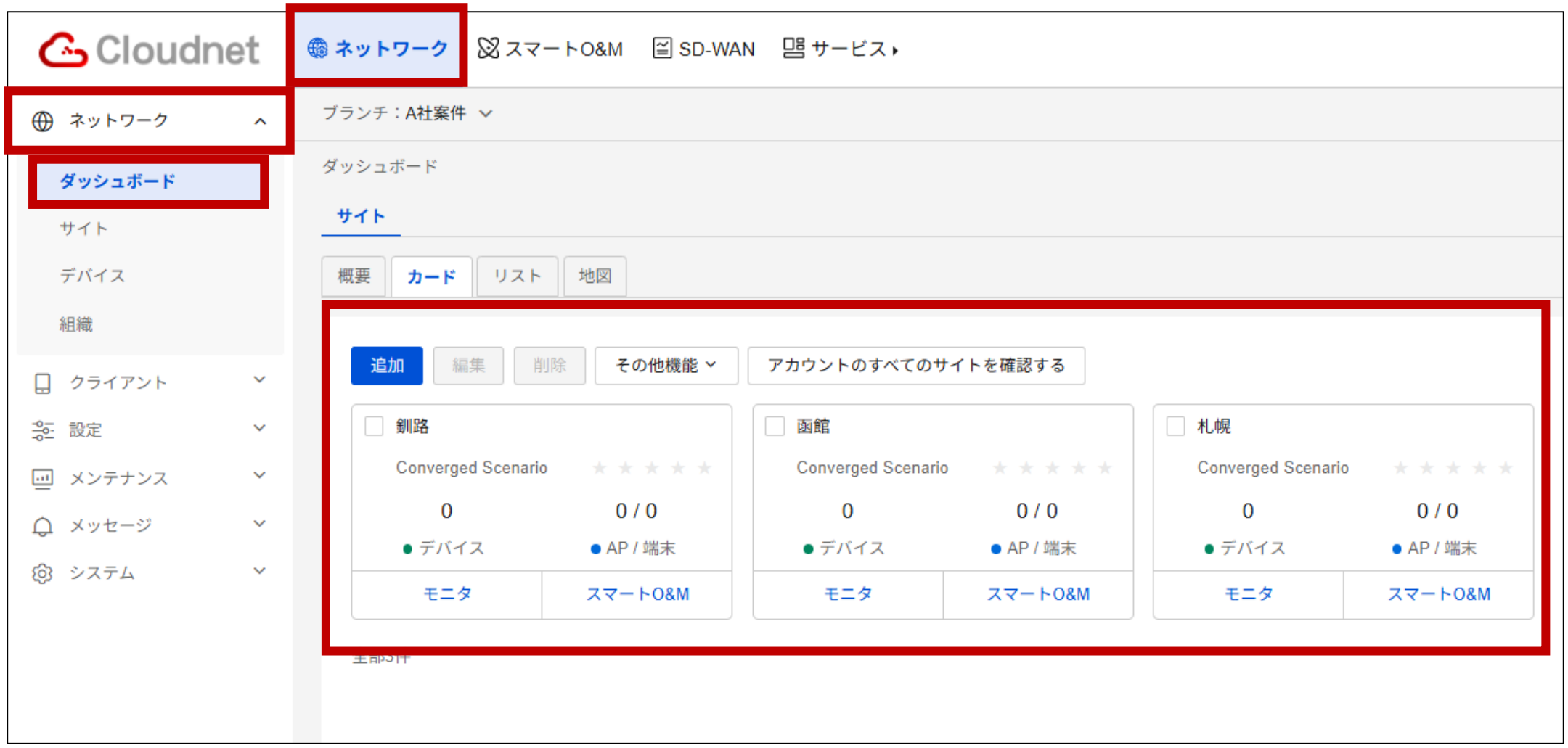
Cloudnet環境 – サイトの管理

a_corporationのサイトへログイン



Cloudnet環境 – サイトの管理

管理範囲のサイトのみが表示されます



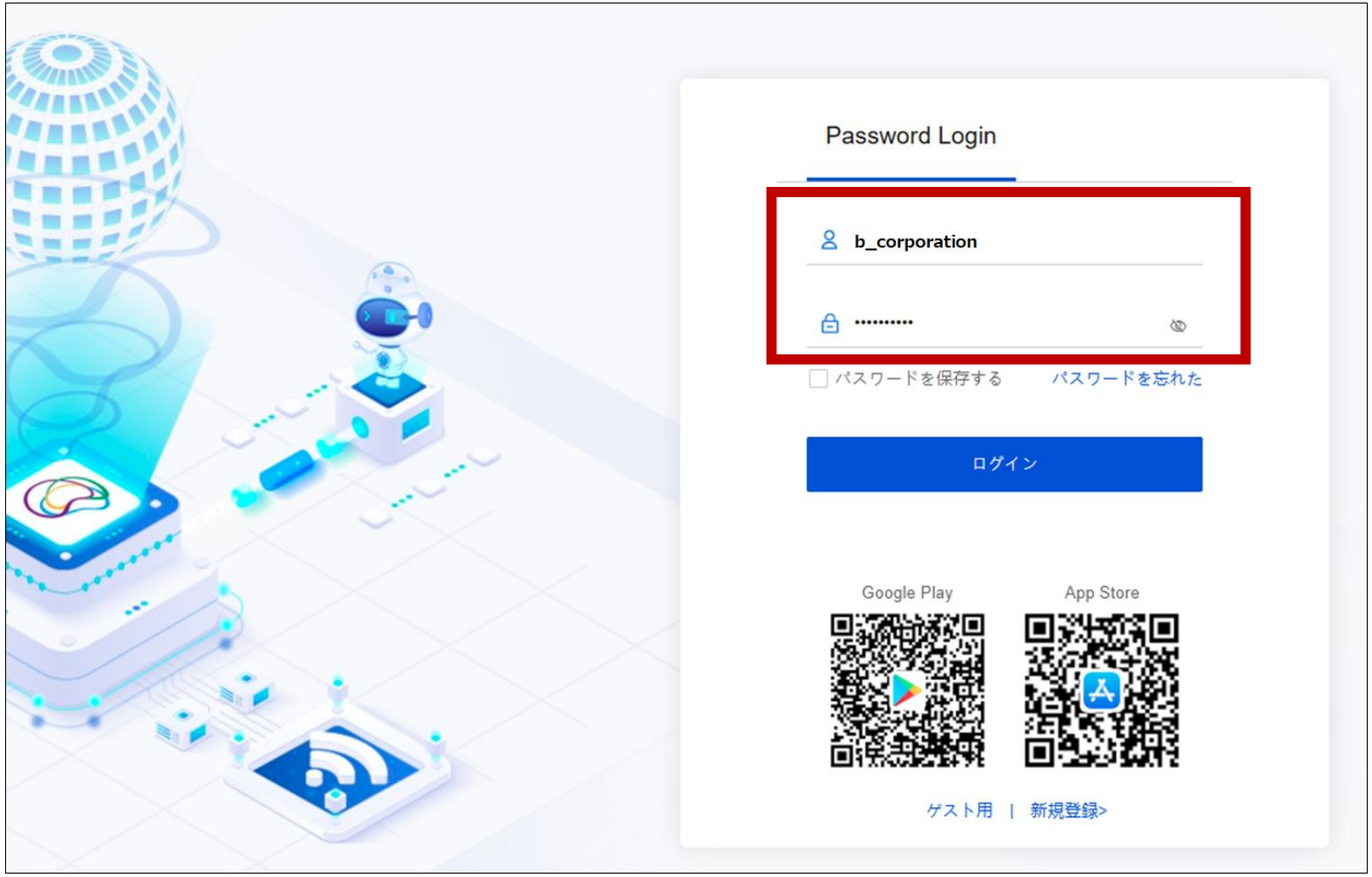
Cloudnet環境 – サイトの管理

A社サイトの管理者のみ表示されます



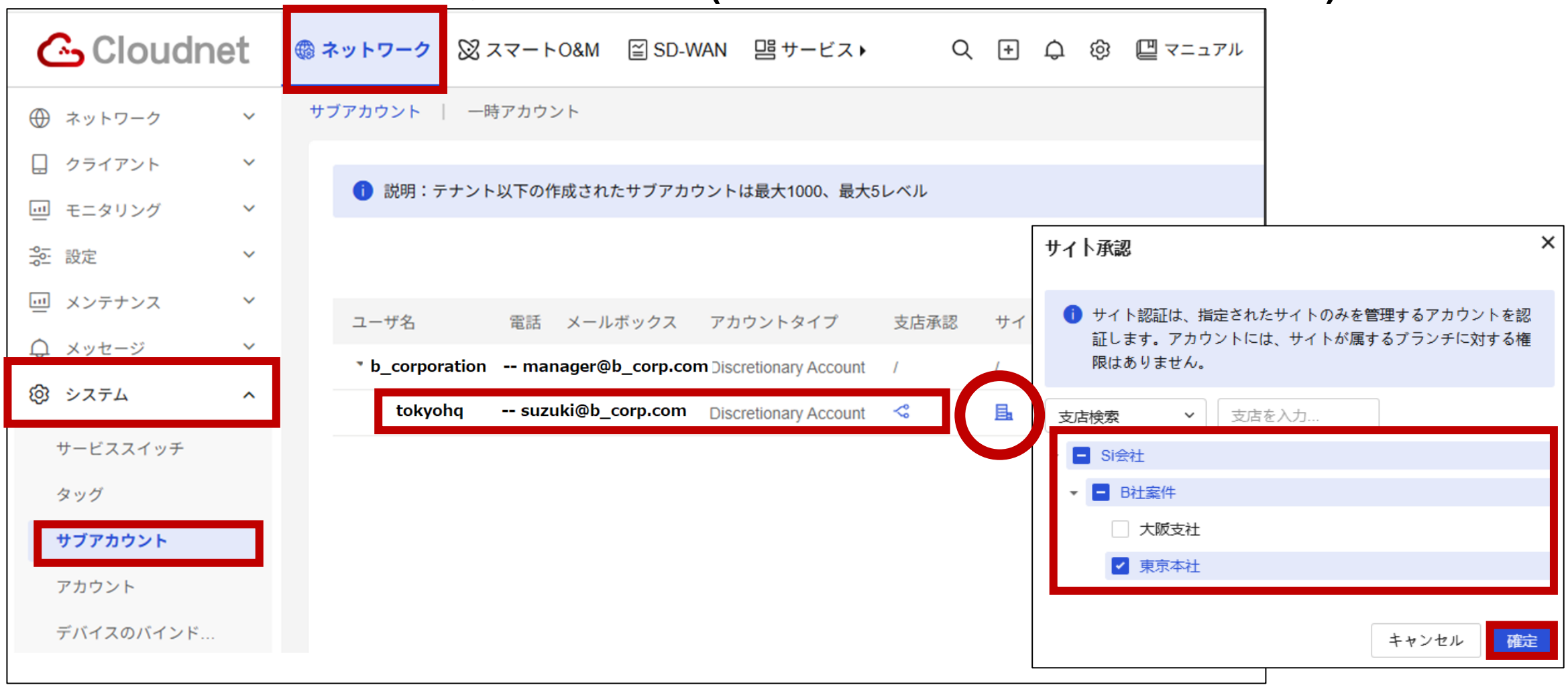
Cloudnet環境 – サイトの管理

b_corporationのサイトへログイン



Cloudnet環境 – サイトの管理

B社サイトの管理者のみ表示されます(東京本社専用のアカウントも作成)



Cloudnet環境 – アカウントの削除

アカウントの削除　– 理由

・テストのために作成したアカウントが不要になった

・アカウント名を変更したい場合 - 例えば、思い付きで作成したアカウント名が不評
(アカウント名は変更できないため、別のアカウントを作成する必要があります)

アカウントの削除の影響

・既に登録した装置の登録が解除される(Cloudnet上で装置の存在が削除される)
従って、別のアカウント名で作成したサイトには再度登録する必要があります

不要になったアカウントを削除しないで残したままにしておく弊害

・アカウントの管理者情報としてのメールアドレスがありますが、新たにアカウントを作成する際に、同じメールアドレスは使用できません(登録済みのエラー)

パスワードを忘れてログインできないとアカウントを削除できません

・アカウントを削除するには弊社テクニカルサポートにアカウント名、アカウントのメールアドレスなどを連絡頂ければ、本社Cloudnet部門にお願いして実施します

Cloudnet環境 – アカウントの削除

アカウントのパスワード変更、削除(アカウントをキャンセル)、メールアドレス変更



Cloudnet環境 – テナントアカウントによる操作

テナントアカウント(例ではSI会社)でサブアカウントのパスワード変更



Cloudnet環境 – テナントアカウントによる操作

テナントアカウント(例ではSI会社)でサブアカウントのパスワード変更





01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

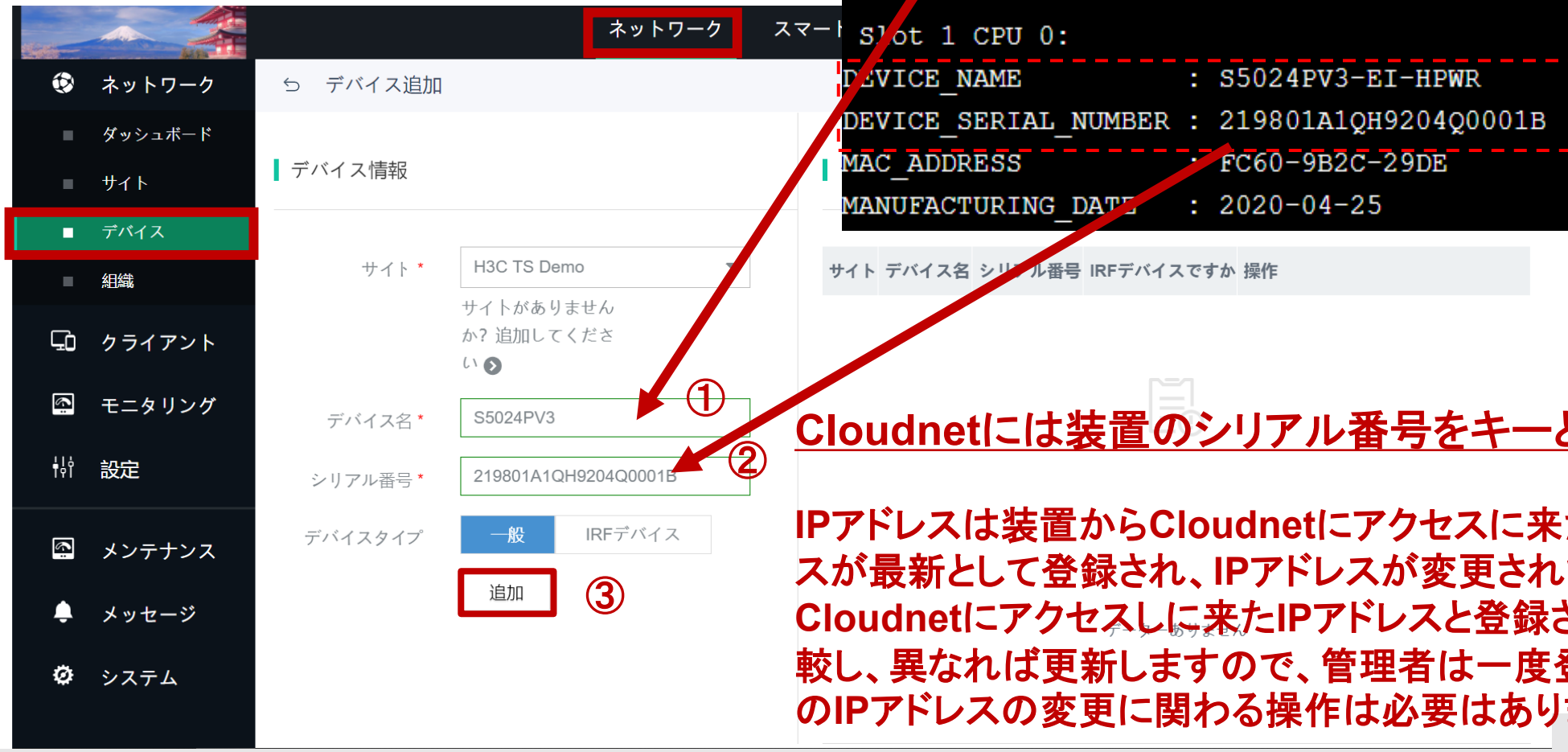
11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

Cloudnet環境 – 装置をCloudnetに登録

詳細は“H3C_Cloud管理AP設定ガイド“をご覧ください。

ネットワーク > デバイス > デバイス追加



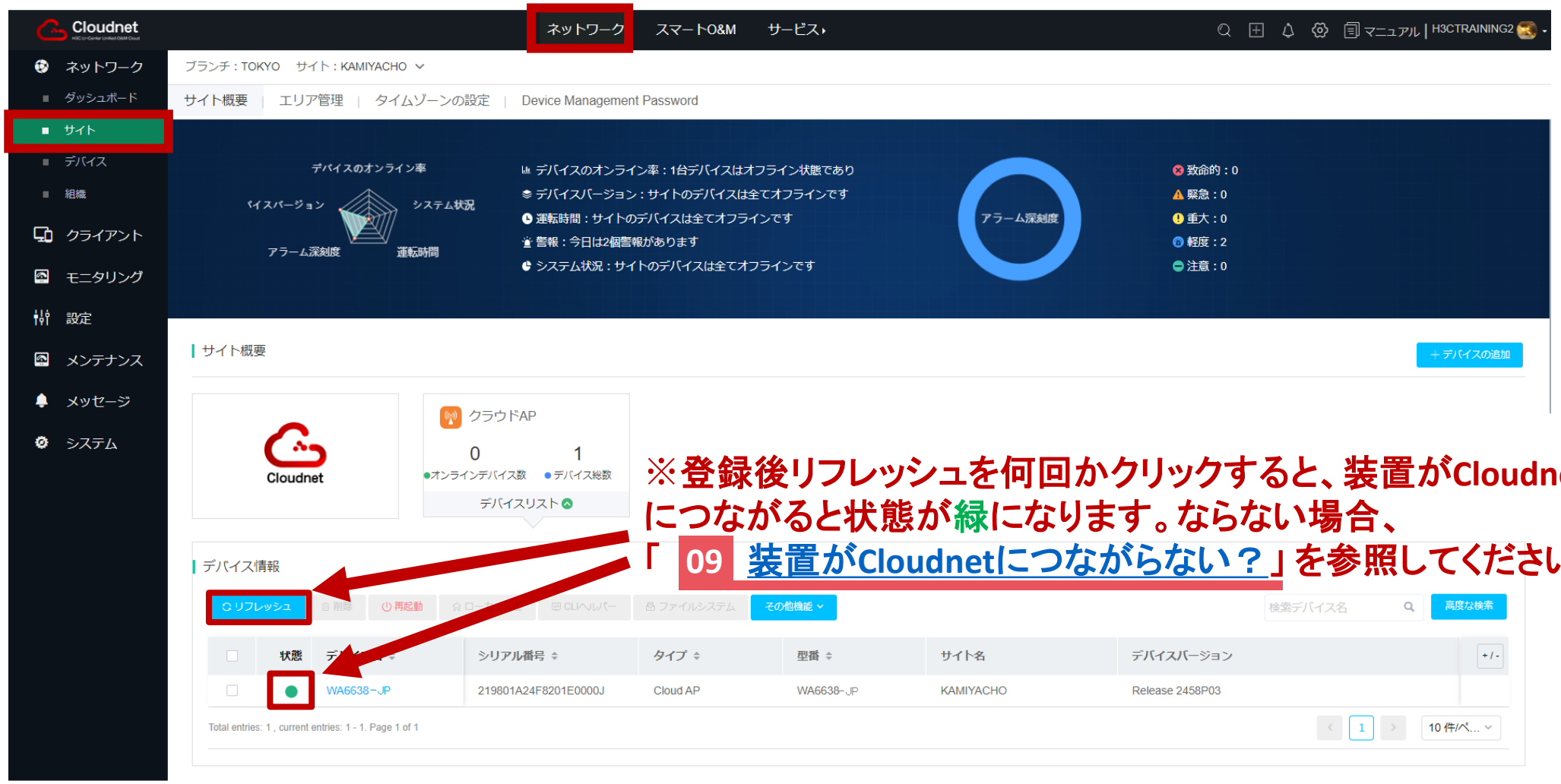

```
[S5024PV3]
[S5024PV3]dis device manu

Slot 1 CPU 0:
DEVICE_NAME             : S5024PV3-EI-HPWR
DEVICE_SERIAL_NUMBER    : 219801A1QH9204Q0001B
MAC_ADDRESS             : FC60-9B2C-29DE
MANUFACTURING_DATE      : 2020-04-25
```

Cloudnetには装置のシリアル番号をキーとして登録します

IPアドレスは装置からCloudnetにアクセスに来た時点のIPアドレスが最新として登録され、IPアドレスが変更されても、装置からCloudnetにアクセスしに来たIPアドレスと登録されているものを比較し、異なれば更新しますので、管理者は一度登録すれば、装置のIPアドレスの変更に関わる操作は必要はありません。

Cloudnet環境 – 装置をCloudnetに登録



※登録後リフレッシュを何回かクリックすると、装置がCloudnetにつながると状態が緑になります。ならない場合、
「09 装置がCloudnetにつながらない？」を参照してください

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

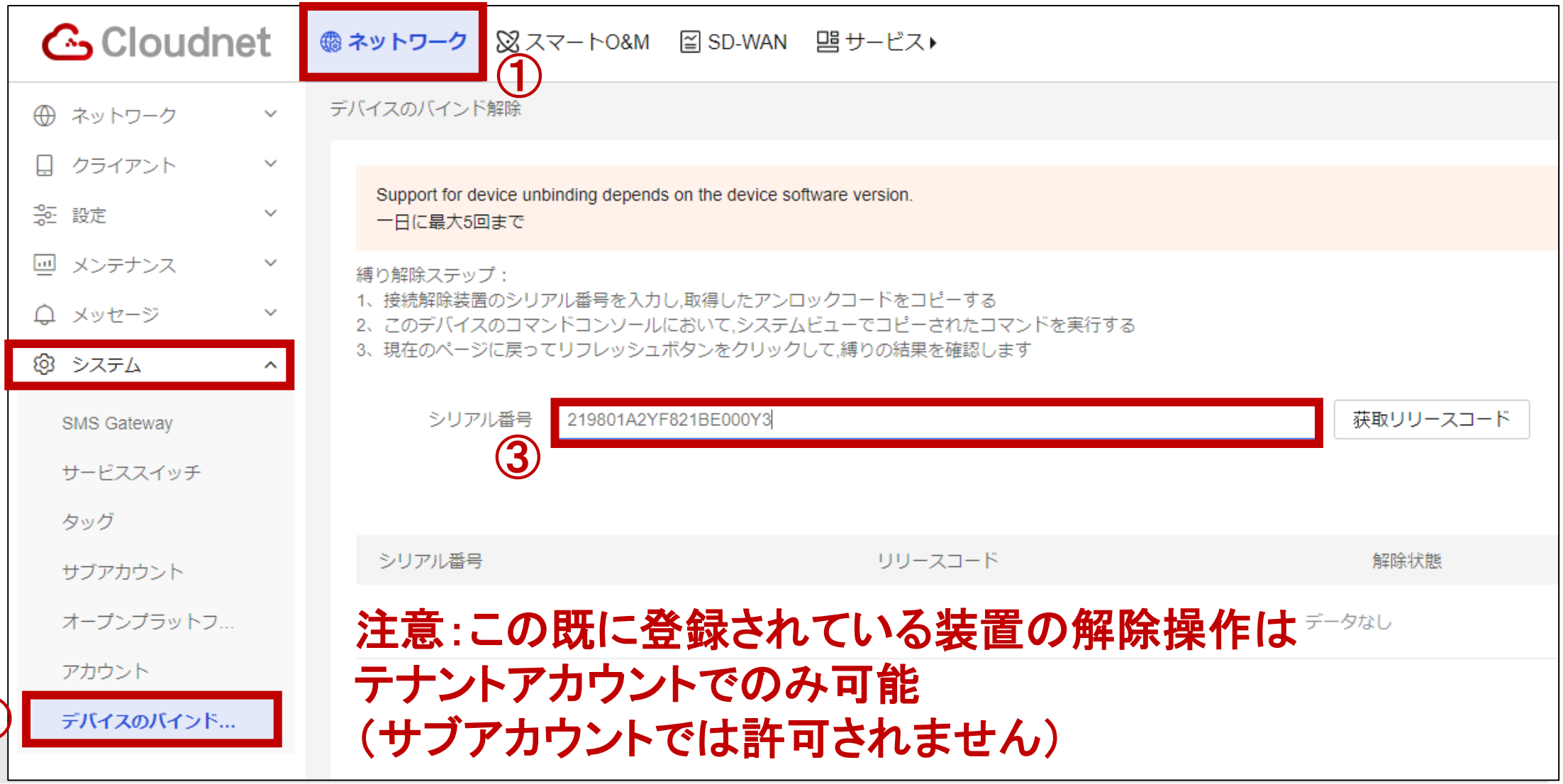
追加ボタンを押したころ、既に登録されているという以下のエラーメッセージが表示された。登録の解除はテナント特権のみで可能。

The device already exists. Please contact the super account to obtain the device management privileges.



Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

デバイスのバインド解除メニューから装置の解除コードを取得



注意：この既に登録されている装置の解除操作は
テナントアカウントでのみ可能
（サブアカウントでは許可されません）

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

②のコピーコマンドをクリックすると装置の解除コマンドがコピーされる



Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

装置のコンソールでコピーされたコマンドを張り付けて実行します
以下のCloud-managementコマンドがCloud管理解除コマンドの例です

```
<AP>dis dev man
DEVICE_NAME:WA6320-JP
DEVICE_SERIAL_NUMBER:219801A2YF821BE000Y3
MAC_ADDRESS:00DD-B6B1-8F40
MANUFACTURING_DATE:2021-11-13
VENDOR_NAME:H3C

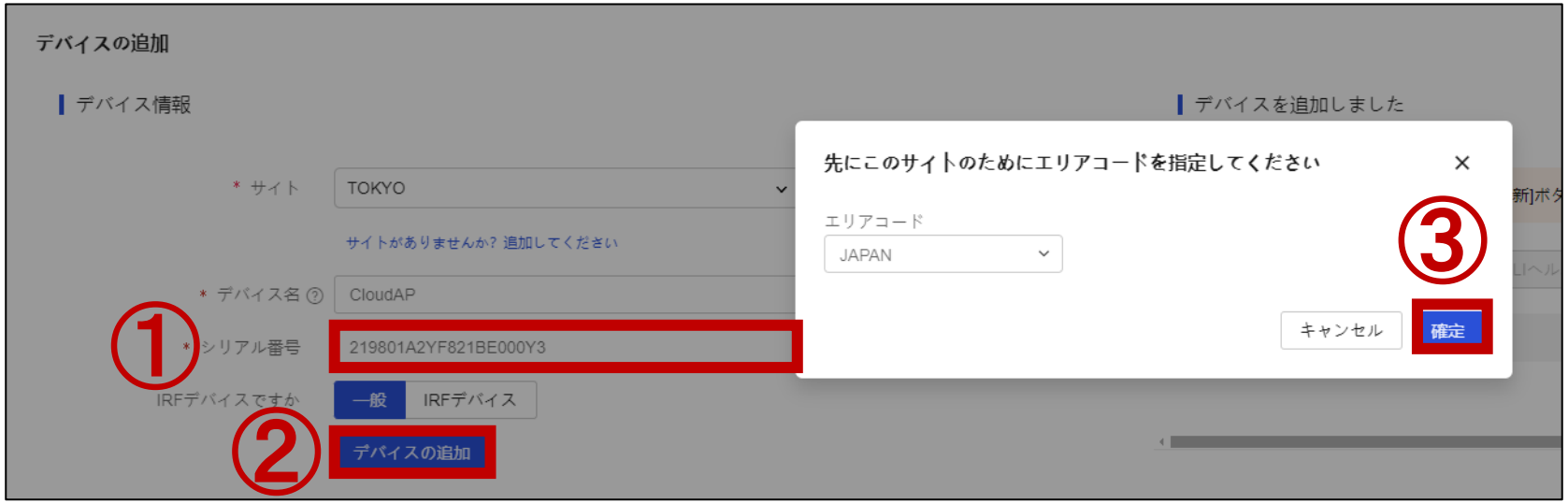
<AP>sys
System View: return to User View with Ctrl+Z.
[AP]cloud-management unbinding-code qz4Q7JGdWJ311743
```

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

ブラウザをリフレッシュすると解除状態が解除成功となります。



Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた





再度登録を試すと、登録が成功します。



01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

登録が完了したらサイトのタイムゾーンを設定

ネットワーク > サイト > タイムゾーンの設定でOsaka,Sapporo, Tokyo



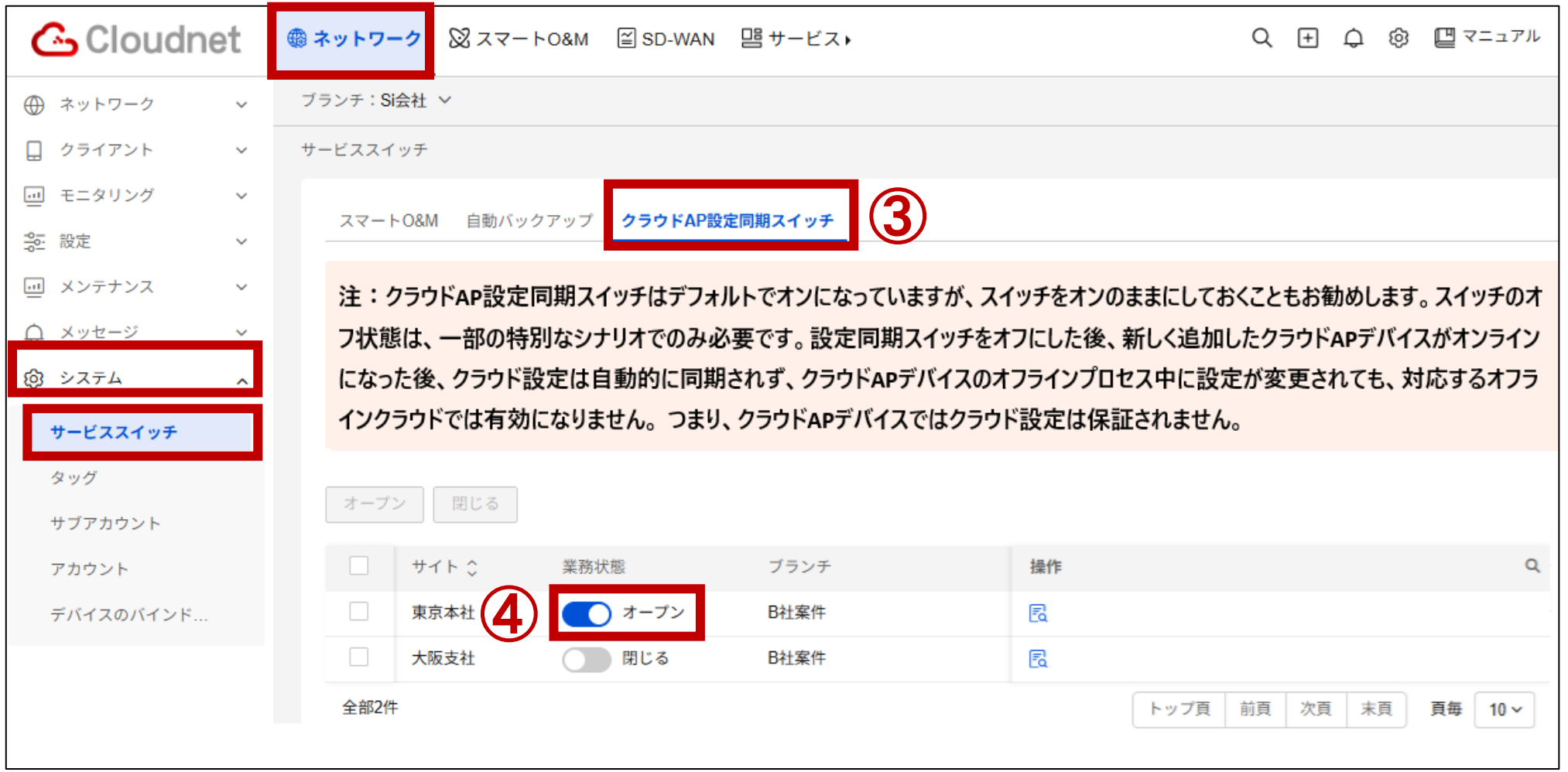
機器コンフィグの自動バックアップ

ネットワーク > システム > サービススイッチ



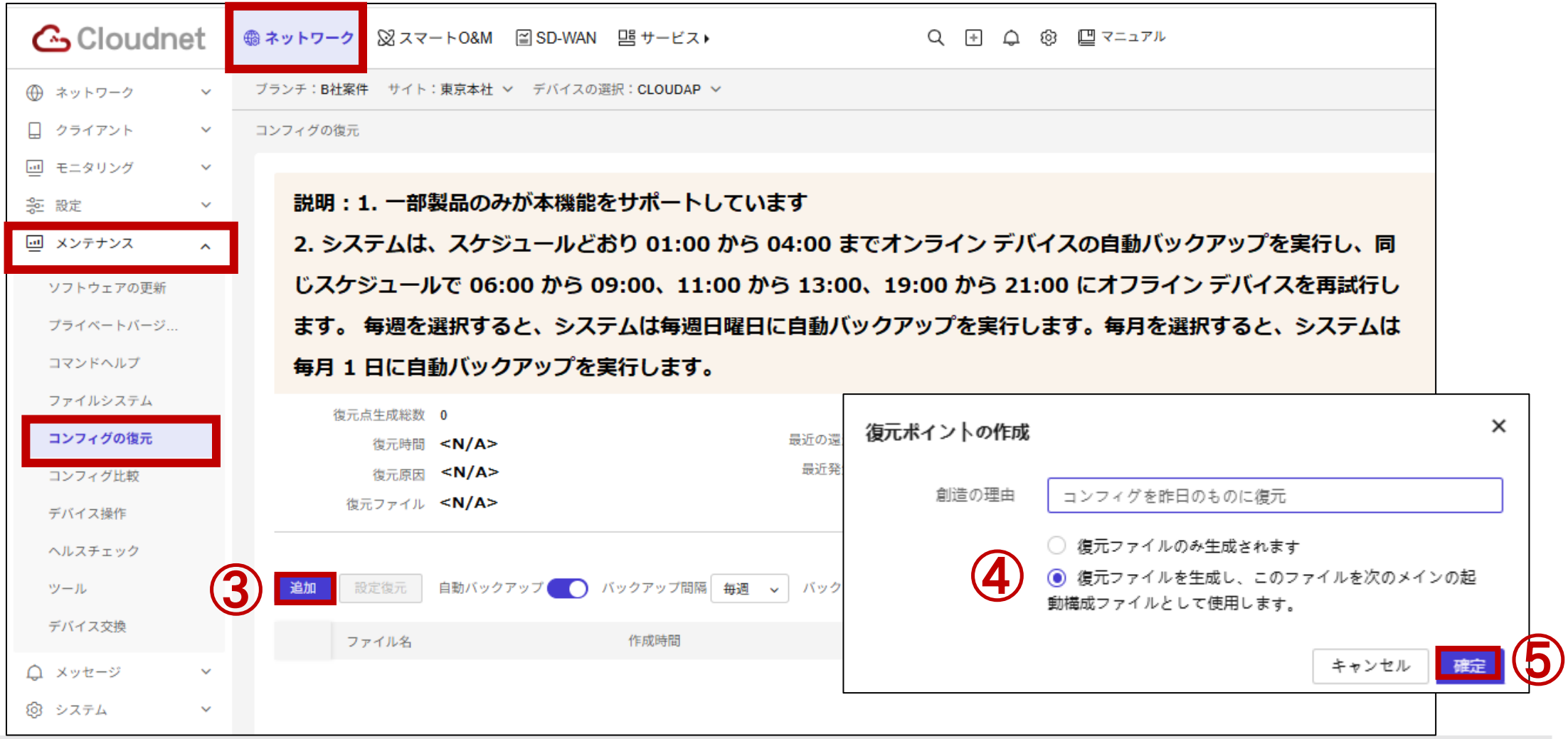
CloudAPのコンフィグの自動バックアップ

ネットワーク > システム > サービススイッチ



コンフィグの自動バックアップからリストア

ネットワーク > メンテナンス > コンフィグの復元



一時アカウント(例えばH3Cのサポートが利用)

ネットワーク > サブアカウント > 一時アカウント > 追加



一時アカウント(例えばH3Cのサポートが利用)

ネットワーク > サブアカウント > 一時アカウント > 追加



URLをコピーしてブラウザに貼り付けると
ログイン後のページが現れます。



01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

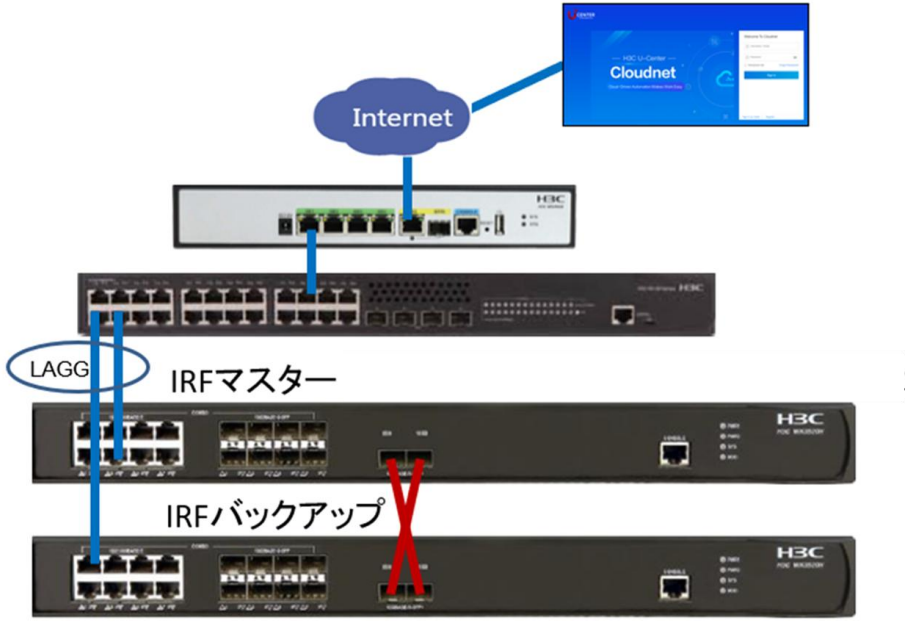
12 マニュアル

Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

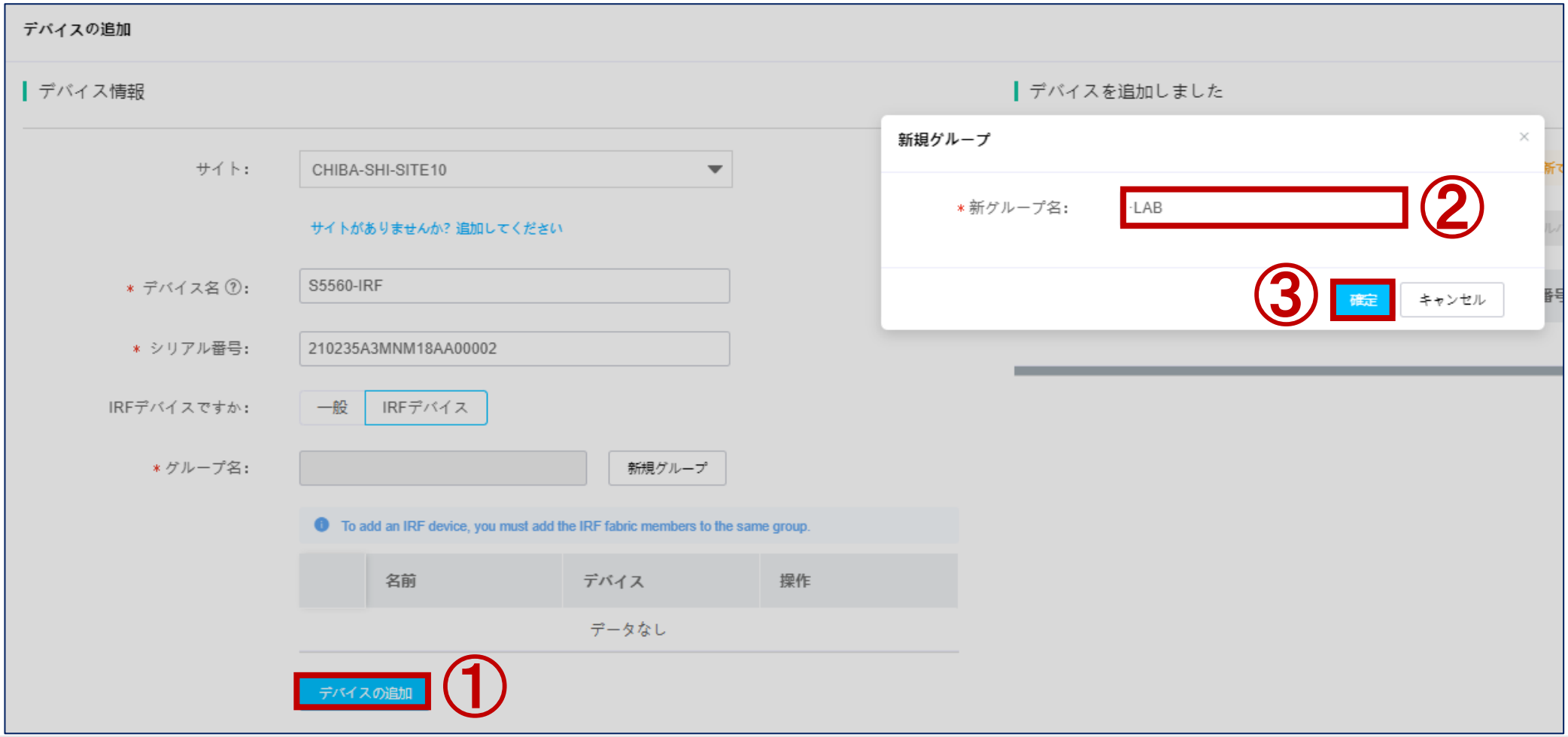


※IRF(スタック)装置の場合、グループを作成して構成する機器全てを登録します。
先ずはマスターを登録。



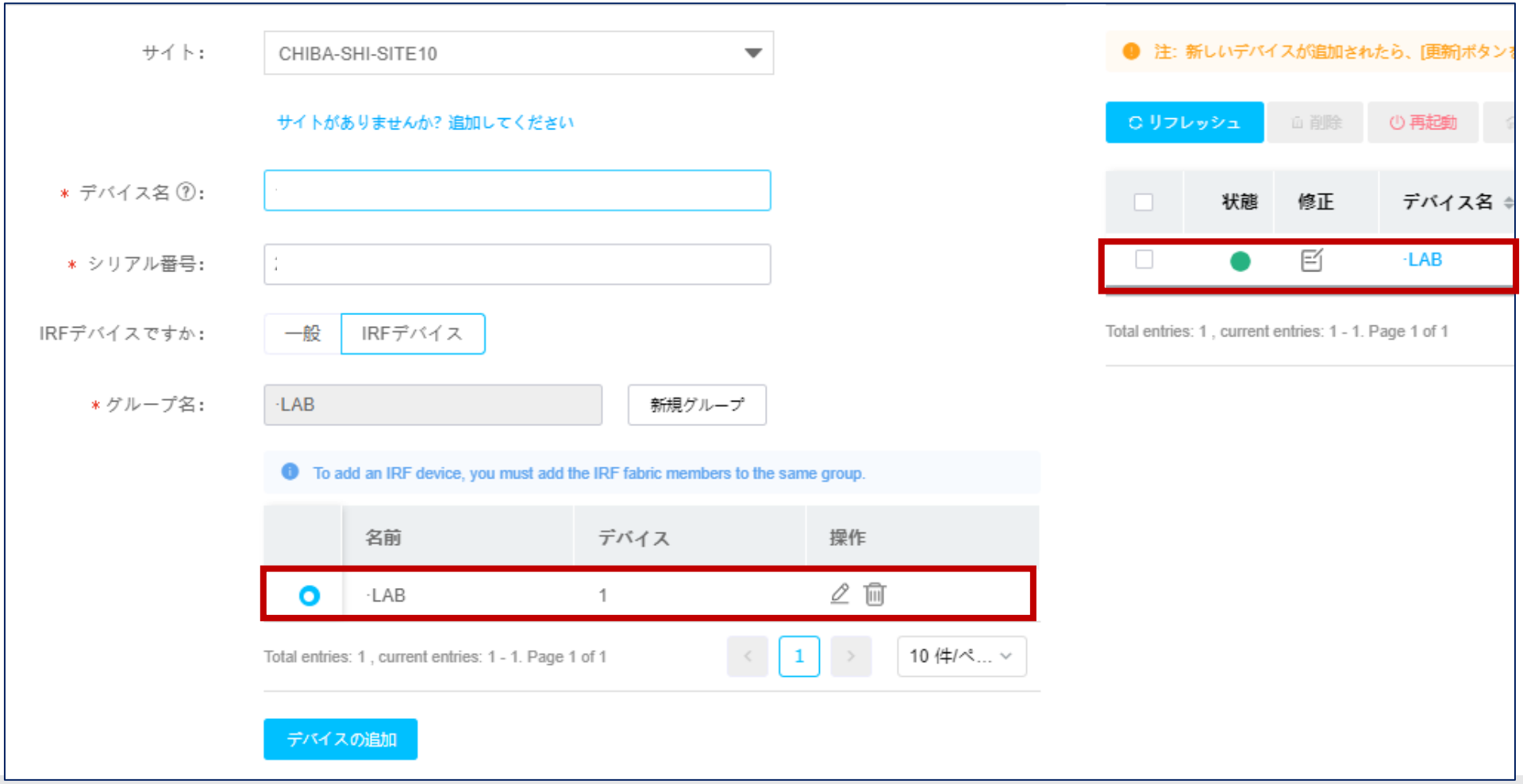
Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

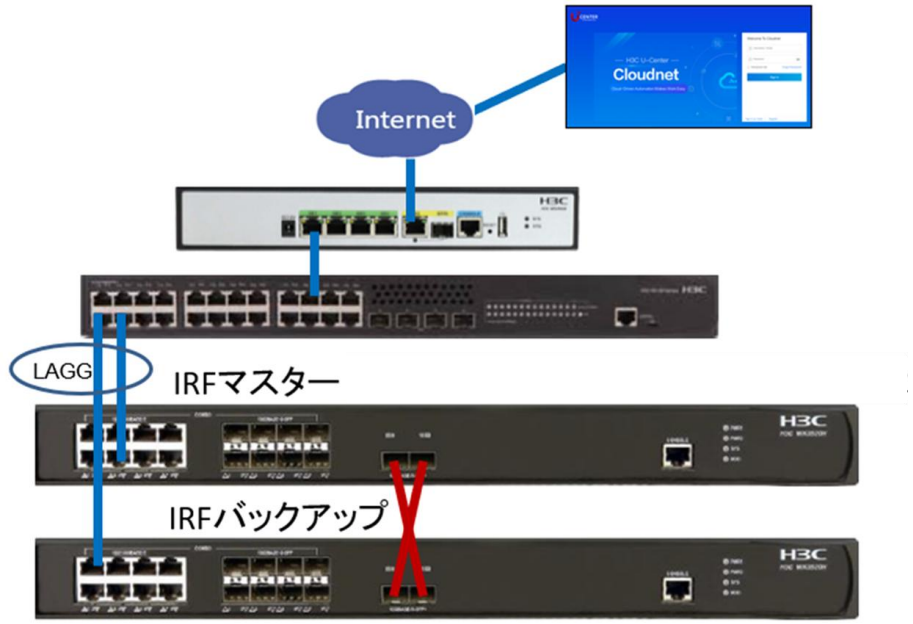


Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

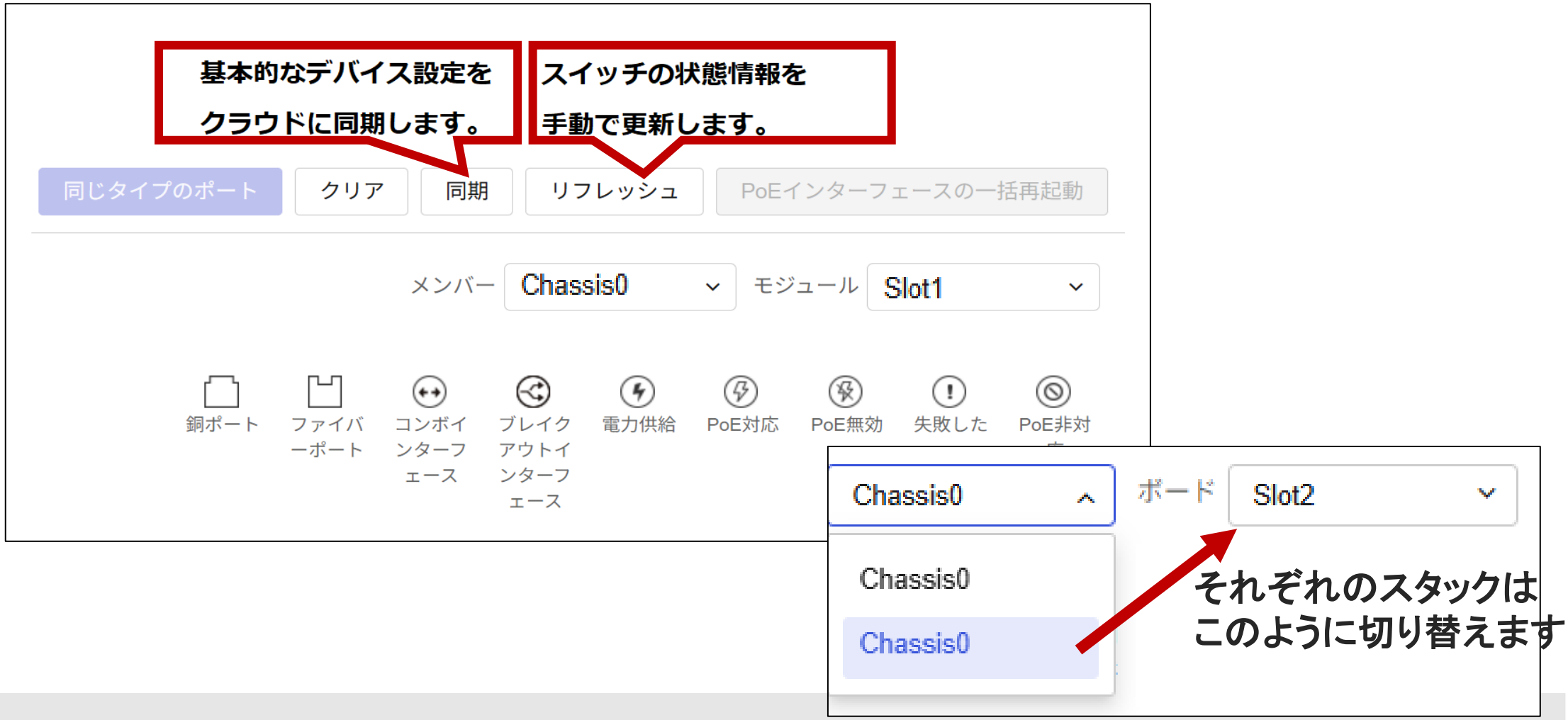


※次にバックアップ機器を追加で登録します。



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス >デバイス名をクリック > 詳細



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス

自動リフレッシュを開始した後，1時間以内にスイッチパネルの概略図のポート状態を5分ごとに自動リフレッシュする



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス

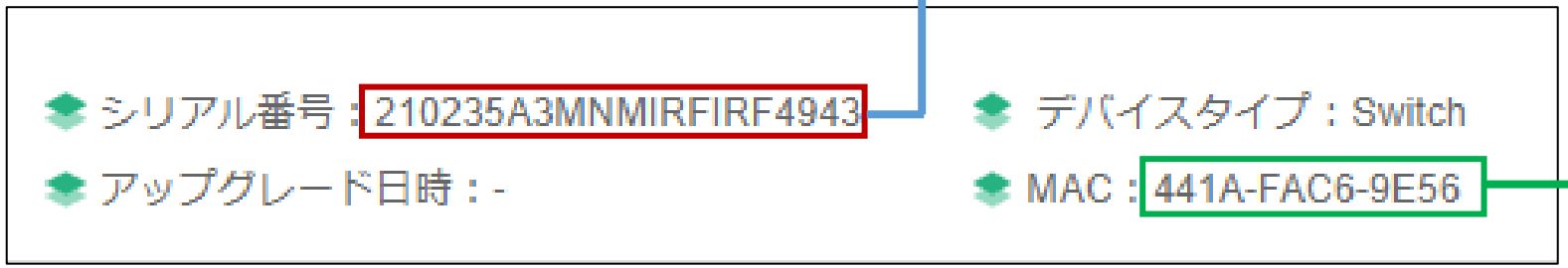


Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

実際の装置のシリアル番号とCloudnetで管理のために変換されたシリアル番号は異なります

```
<H3C>dis dev man
 Slot 1 CPU 0:
DEVICE_NAME         : S5560X-34S-EI
DEVICE_SERIAL_NUMBER : 210235A3MNM18AA00002
MAC_ADDRESS         : 441A-FAC6-9E56
MANUFACTURING_DATE   : 2018-10-24
VENDOR_NAME         : H3C

 Slot 2 CPU 0:
DEVICE_NAME         : S5560X-34S-EI
DEVICE_SERIAL_NUMBER : 210235A3MNM18AA0000D
MAC_ADDRESS         : 441A-FAC6-A1C6
MANUFACTURING_DATE   : 2018-10-22
VENDOR_NAME         : H3C
```



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置のトポロジー





01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

ケース1：ACに全てのAPを自動登録する場合

事前準備:ACに固定IPを設定をする

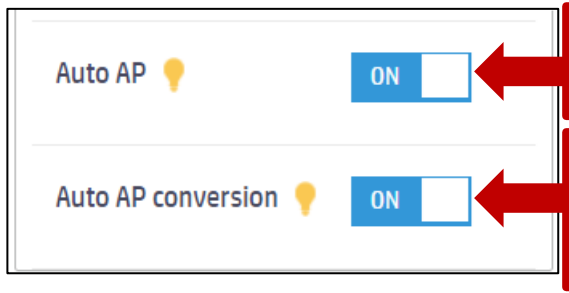
手順1:ACにAPを自動登録するための設定をする

■ AP自動登録のCLIコマンド

wlan auto-ap enable

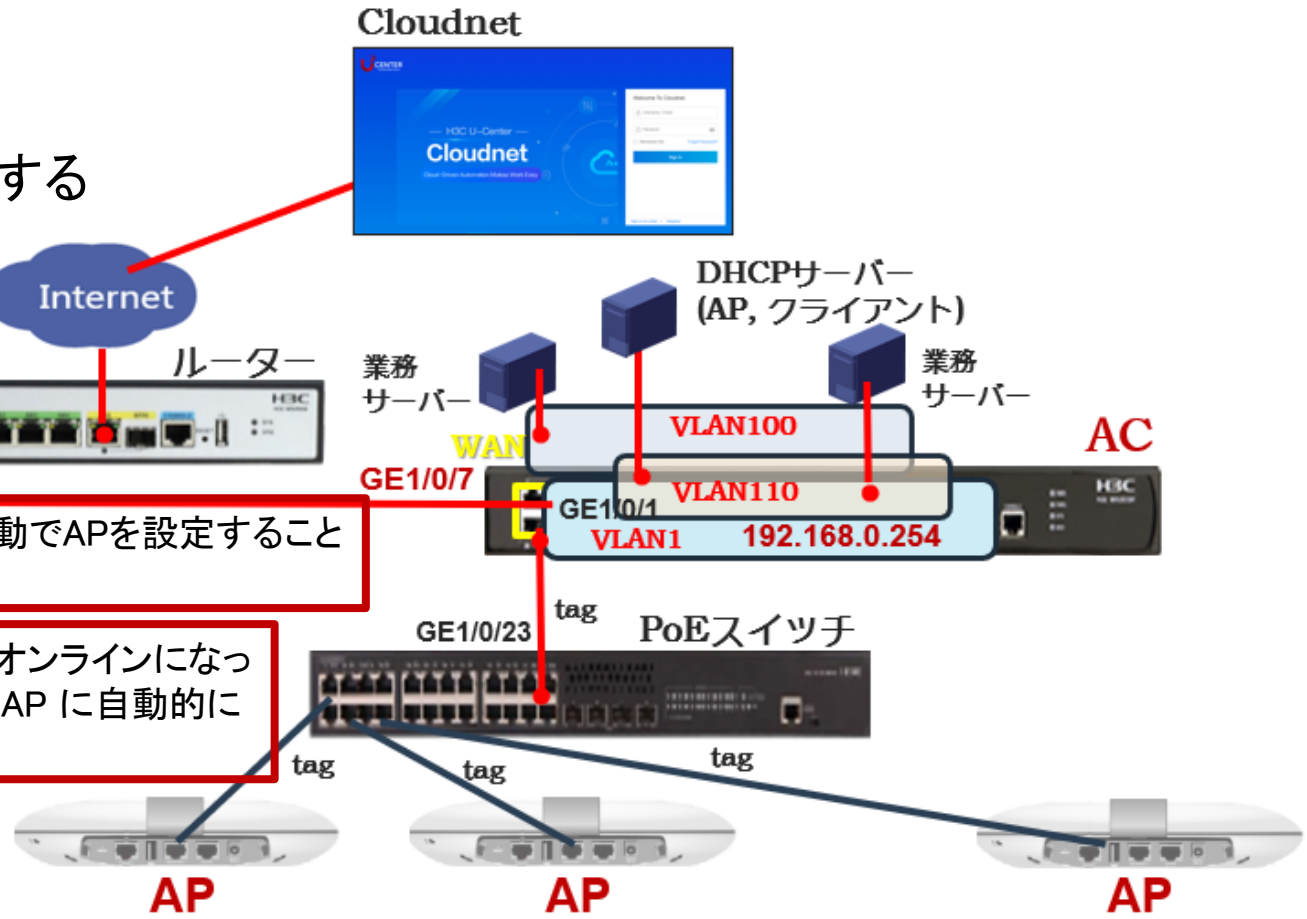
wlan auto-persistent enable

■ AP自動登録のGUI操作



この機能により、APは手動でAPを設定することなくACに接続できます。

この機能は、自動 AP がオンラインになった後に、自動 AP を手動 AP に自動的に変換します。



Cloudnetに登録するのは無線コントローラのみ

無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

手順2:APが起動するとIPアドレスが割り当てられていることを確実にします

方法1: APが接続されるセグメントのAP用のDHCPサーバーが用意されている
FIT APのデフォルトのIP設定はDHCPからIPを取得

方法2: 全てのAPをマニュアルでIPアドレスを割り当てる
interface Vlan-interface1
ip address *IPアドレス サブネットマスク*

補足: APは起動するとCAPWAPパケットをブロードキャストします。ACに認識される(CAPWAPトンネルが確立)とACはAPがその機種に応じたファームウェアのバージョンであるかを判断して、APの現在のファームウェアが違うバージョンであれば、決められたバージョンのファームウェアをAPに送り付け、再起動させます。その結果、全てのAPのファームウェアは同一バージョンになります。

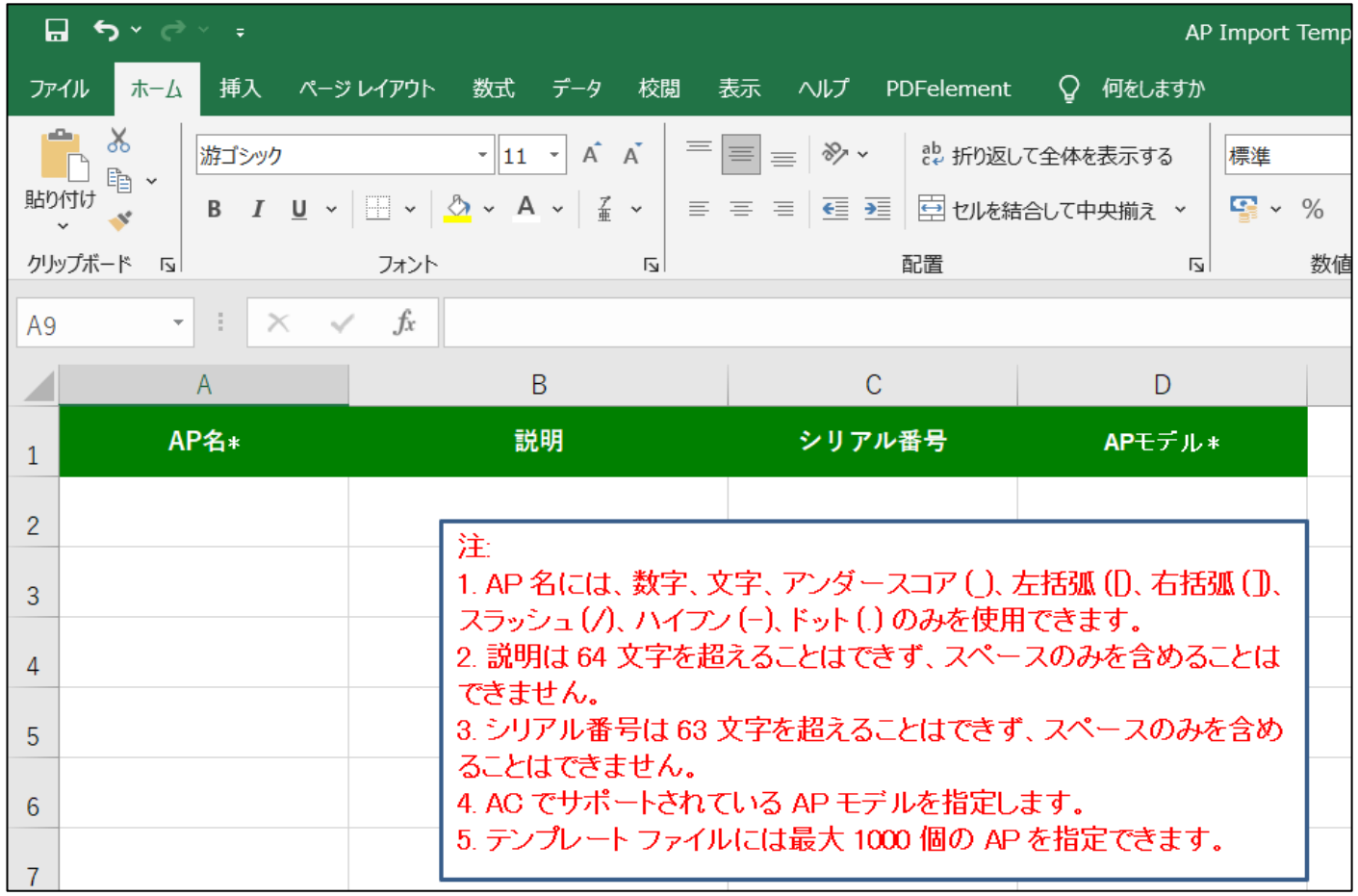
無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

ケース2：ACに全てのAPをマニュアルで登録する場合

- Cloudnet利用の場合

  事前準備1:ACに固定IPを設定をする

  事前準備2:右図のようにExcelに登録するAPの情報を入力しておきます。



無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

ケース：ACに全てのAPをマニュアルで登録する場合

手順:Cloudnetの場合、ACにAPを登録するためにExcelファイルをアップロードをする

■ ACのGUIやCLIの場合

ACのGUIやCLIではこのような機能をサポートしていないので、Cloudnetを利用していない場合は、まず全てのAPを自動で登録して、登録後は自動機能を無効にします。
その後、数台程度の追加であればマニュアルで1つ1つ追加してゆきます。





01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

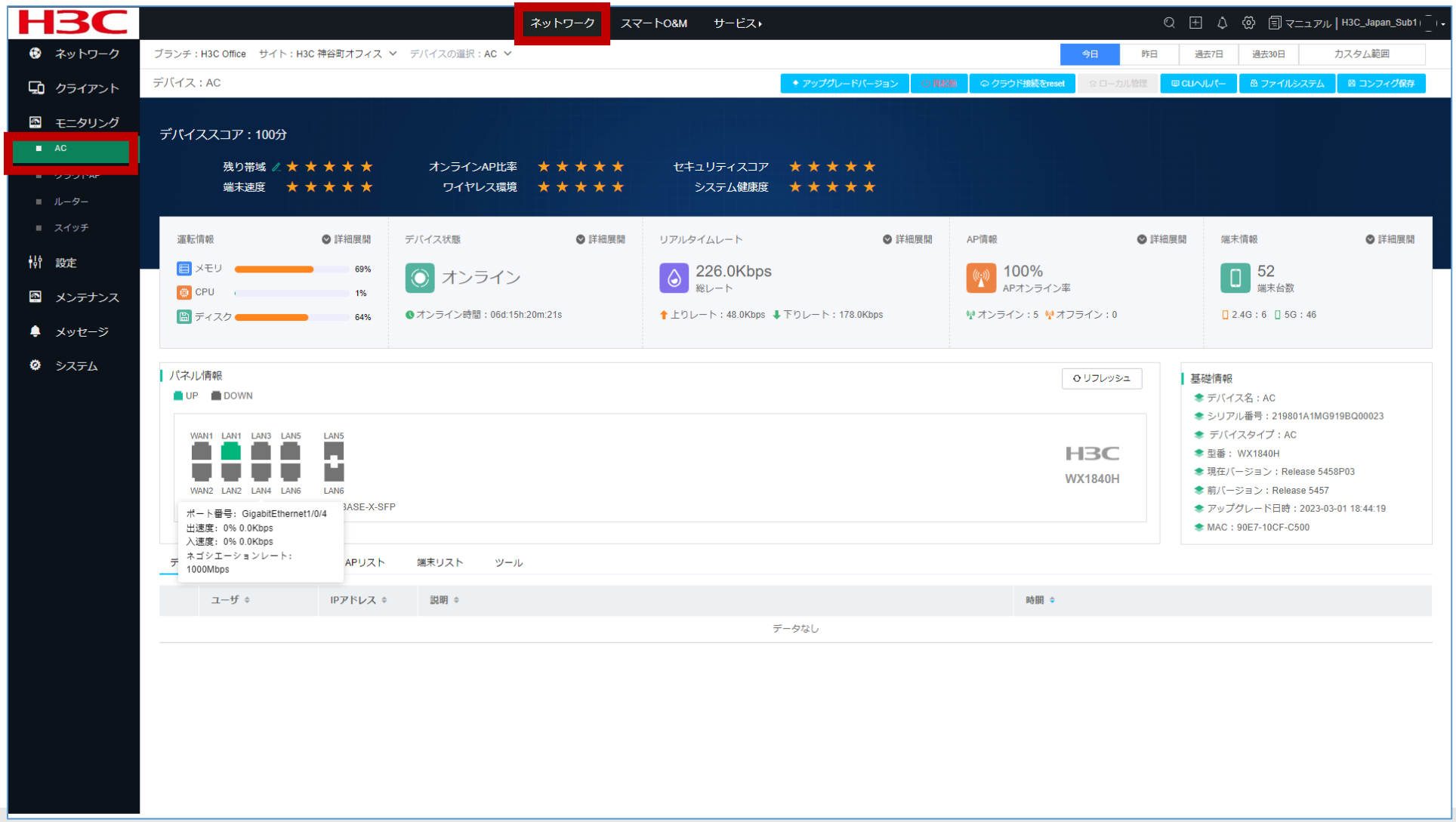
10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

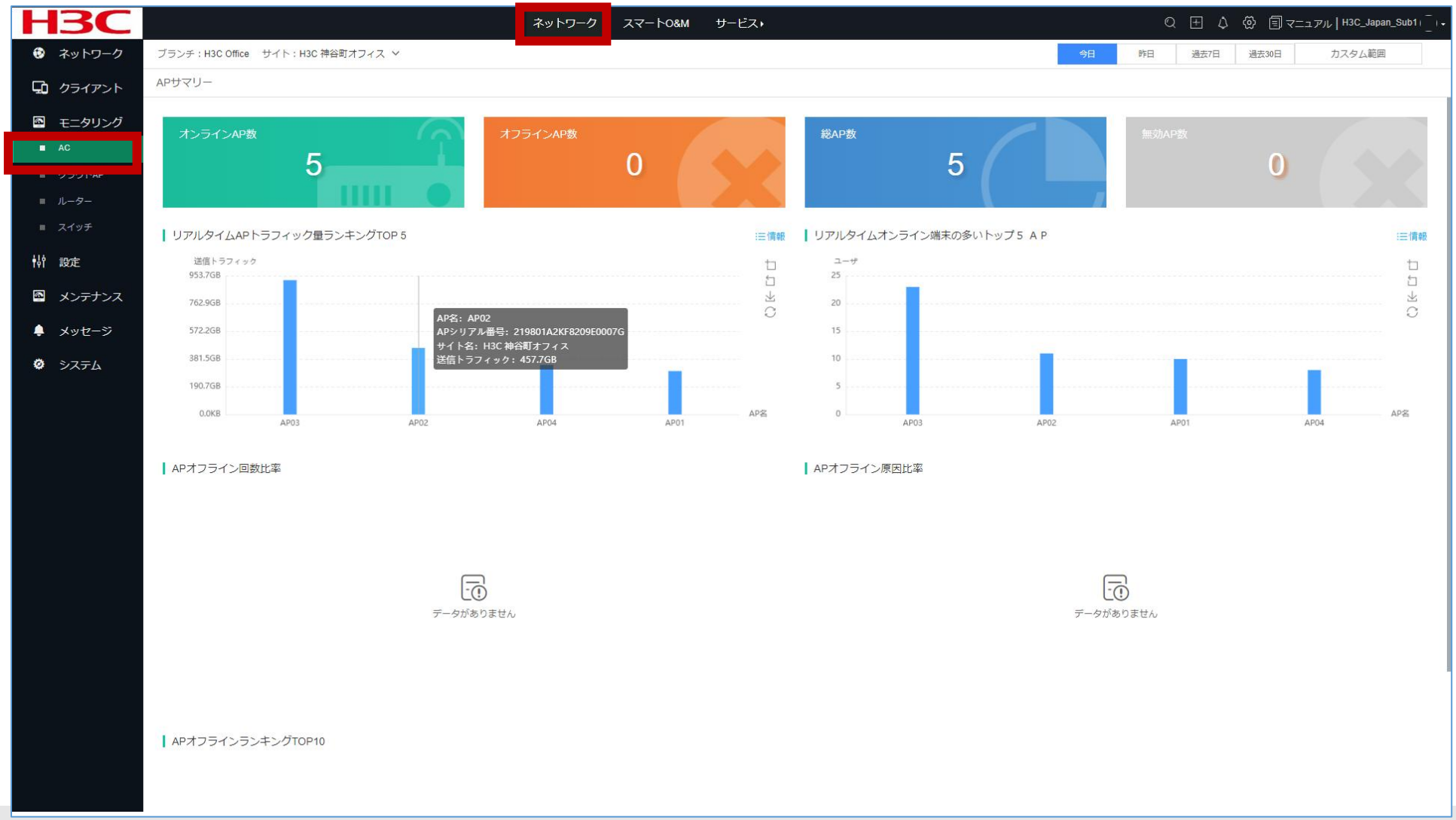
ACの動作状況

モニタリング > AC > サマリー



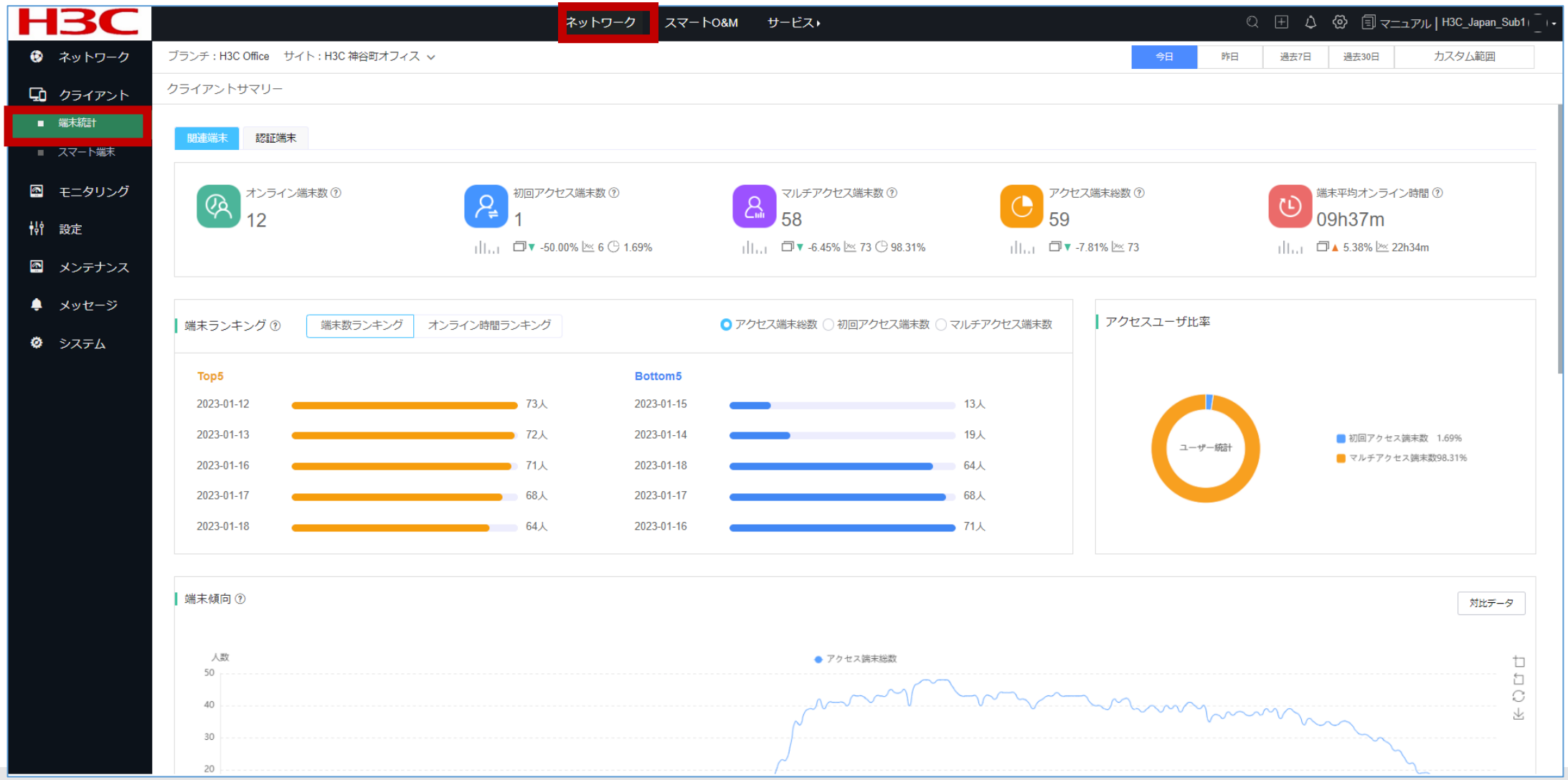
ACのAPサマリー

モニタリング > AC > APサマリー



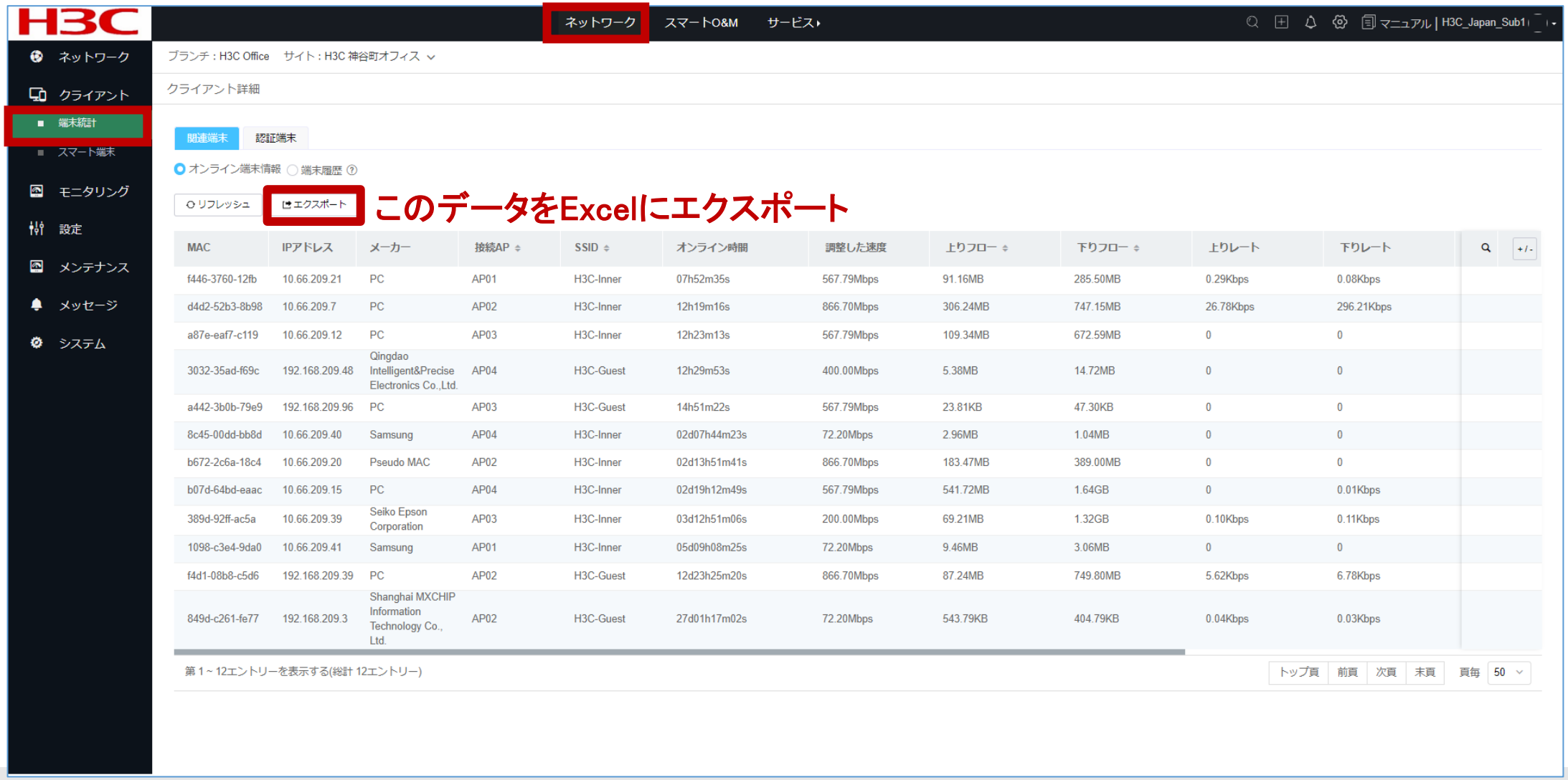
クライアントの端末統計

ネットワーク > クライアント > 端末統計 > クライアントサマリー



クライアントの端末統計

ネットワーク > クライアント > 端末統計 > クライアントの詳細



クライアントの端末統計

Excelにエクスポートして集計に役立てる(例えば、SSID毎1日のトラフィック合計)

Vendor	Associated AP	SSID	Onlie Duration(s)	Negotiated Rate(Mbps)	Upload Traffic(MB)	Download Traffic(MB)	Upload Rate(Kbps)	Download Rate(Kbps)	RSSI(db)	Radio Typ	Radio Channel	Online Time	Client Mode	Total Traffic
Pseudo MAC	AP02	H3C-Guest	26799	567.79	165.89	3007.87	145.07	105.93	34	5GHz	36	58:28.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP01	H3C-Guest	27430	567.79	14.36	130.86	5.74	8.09	36	5GHz	60	47:57.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	27695	567.79	0.92	6.68	0.4	0.41	30	5GHz	44	43:32.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Guest	27354	1188.97	99.05	310.24	10.38	42.05	41	5GHz	116	49:13.0	802.11ax	
PC	AP01	H3C-Guest	26880	567.79	111.99	607.33	55.83	239.09	36	5GHz	140	57:07.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	27217	400	62.65	424.01	15.06	11.39	40	5GHz	44	51:30.0	802.11ac	
PC	AP03	H3C-Guest	27598	567.79	78.24	857.93	35.39	460.92	28	5GHz	44	42:28.0	802.11ax	
Seiko Epson C	AP02	H3C-Guest	9407	130	0	0	0	0	45	2.4GHz	1	48:20.0	802.11gn	
PC	AP01	H3C-Guest	5470	567.79	114.53	493.17	171.46	285.9	46	5GHz	140	53:57.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	12281	567.79	1.44	8.09	0.53	0.34	49	5GHz	132	00:26.0	802.11ax	
Qingdao Intelli	AP02	H3C-Guest	25212	400	3.41	14.97	1.66	0.3	44	5GHz	36	24:55.0	802.11ac	
Pseudo MAC	AP01	H3C-Guest	25618	567.79	19.49	111.74	0.38	0.73	36	5GHz	60	18:09.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Guest	19094	1188.97	2621.47	355.75	0	0.01	29	5GHz	116	06:53.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	15923	400	10.33	46.84	96.82	665.91	43	5GHz	44	59:44.0	802.11ac	
PC	AP03	H3C-Guest	15906	567.79	7.19	29.31	119.85	196.44	50	5GHz	132	00:01.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	1435	400	0.86	2.77	36.14	116.35	41	5GHz	44	01:12.0	802.11ac	
					7689.2	54795.48								62484.74 MB
PC	AP03	H3C-Inner	28099	567.79	180.8	913.76	131.54	383.36	49	5GHz	132	36:48.0	802.11ax	6.248474 GB
PC	AP03	H3C-Inner	27088	567.79	729.28	1096.51	182.59	135.85	54	5GHz	132	53:39.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	27430	1188.97	242.1	1646.99	79.08	1474.98	38	5GHz	116	47:57.0	802.11ax	
PC	AP04	H3C-Inner	10695	567.79	42.1	207.98	39.24	1330.73	38	5GHz	36	26:52.0	802.11ax	
PC	AP04	H3C-Inner	11173	567.79	247.34	72.52	517.98	35.5	54	5GHz	132	18:54.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Inner	11558	200	4.21	35.53	1.12	2.37	50	5GHz	132	12:29.0	802.11ac	
PC	AP03	H3C-Inner	7697	567.79	204.45	249.96	3932.34	1694.49	52	5GHz	44	16:50.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP01	H3C-Inner	11964	567.79	37.83	110.23	4.28	9.71	35	5GHz	60	05:43.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	26651	567.79	185.47	886.22	76.79	178.95	38	5GHz	36	00:56.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Inner	25200	567.79	70.1	153.13	4.6	4.48	42	5GHz	44	25:07.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	25114	1188.97	109.14	619.43	17.38	17.82	37	5GHz	116	26:33.0	802.11ax	
PC	AP03	H3C-Inner	20339	567.79	59.74	228.42	23.75	756.37	55	5GHz	132	46:08.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	12486	866.7	152.78	276.24	218.3	52.93	38	5GHz	116	57:01.0	802.11ac	
Pseudo MAC	AP02	H3C-Inner	13985	1188.97	10.68	77.72	2.56	5.19	34	5GHz	116	32:02.0	802.11ax	

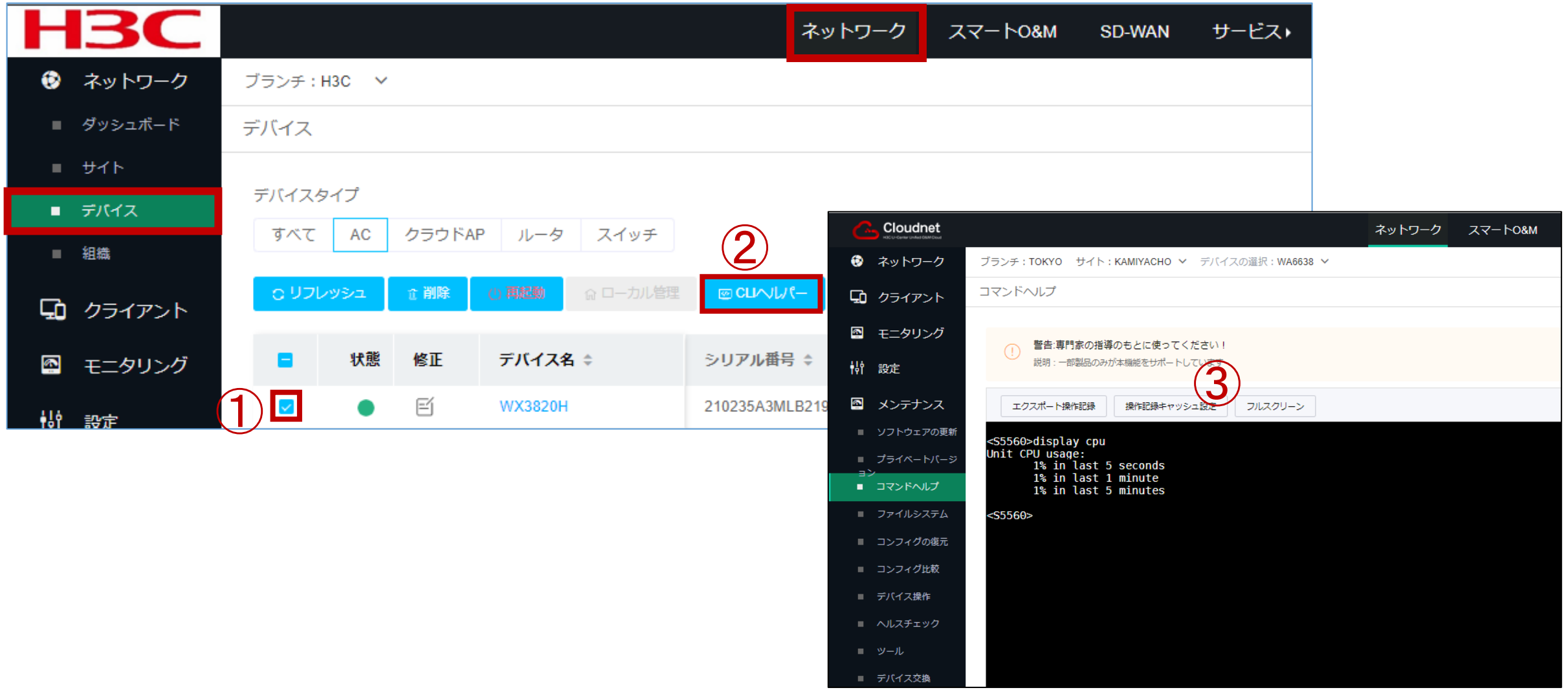
SSIDでソート

上り合計

下り合計

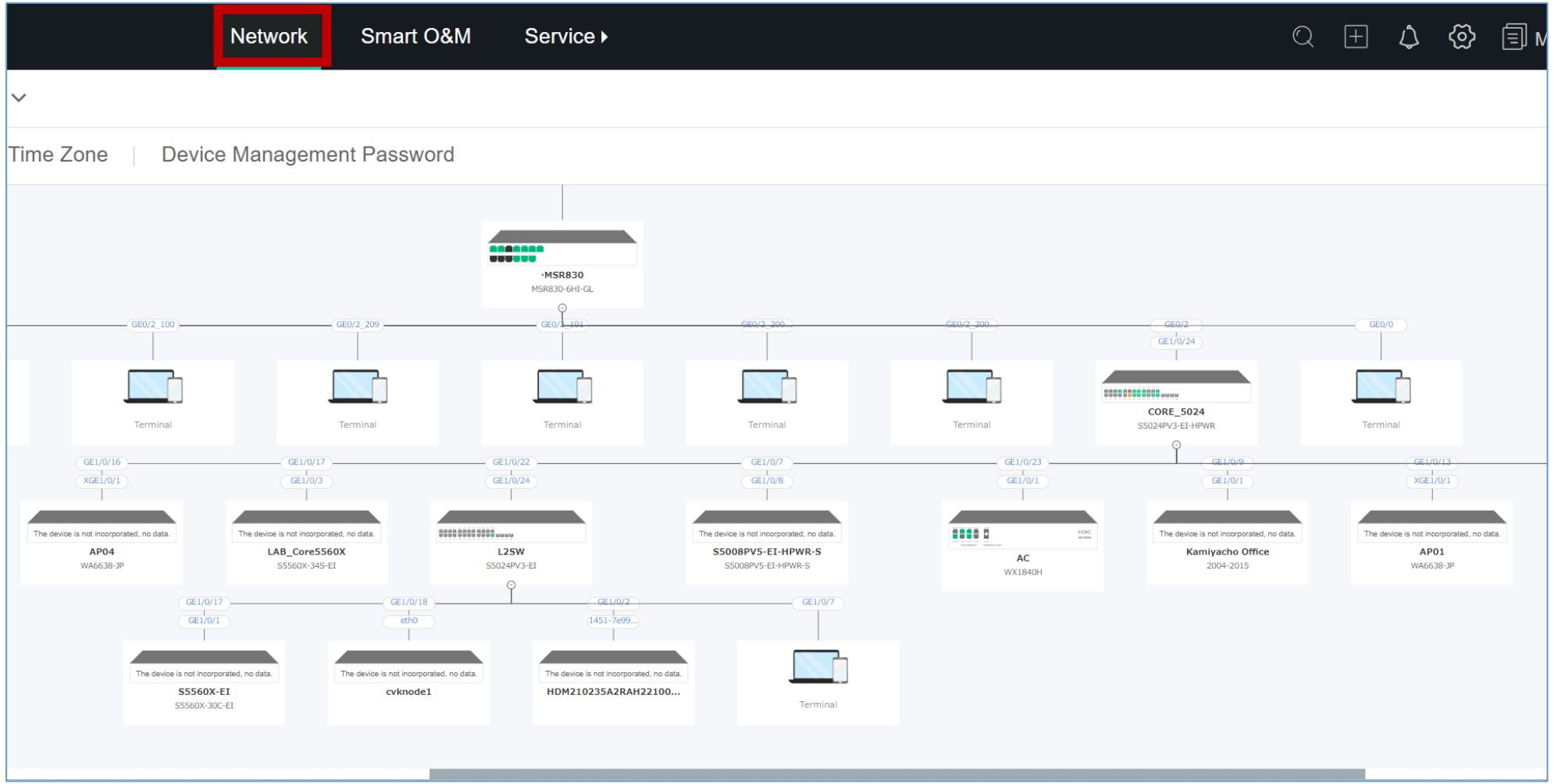
総合計

ACのCLIへにCloudnetからアクセス



トポロジーマップ(LLDPを有効にする)

Network > Sites





01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

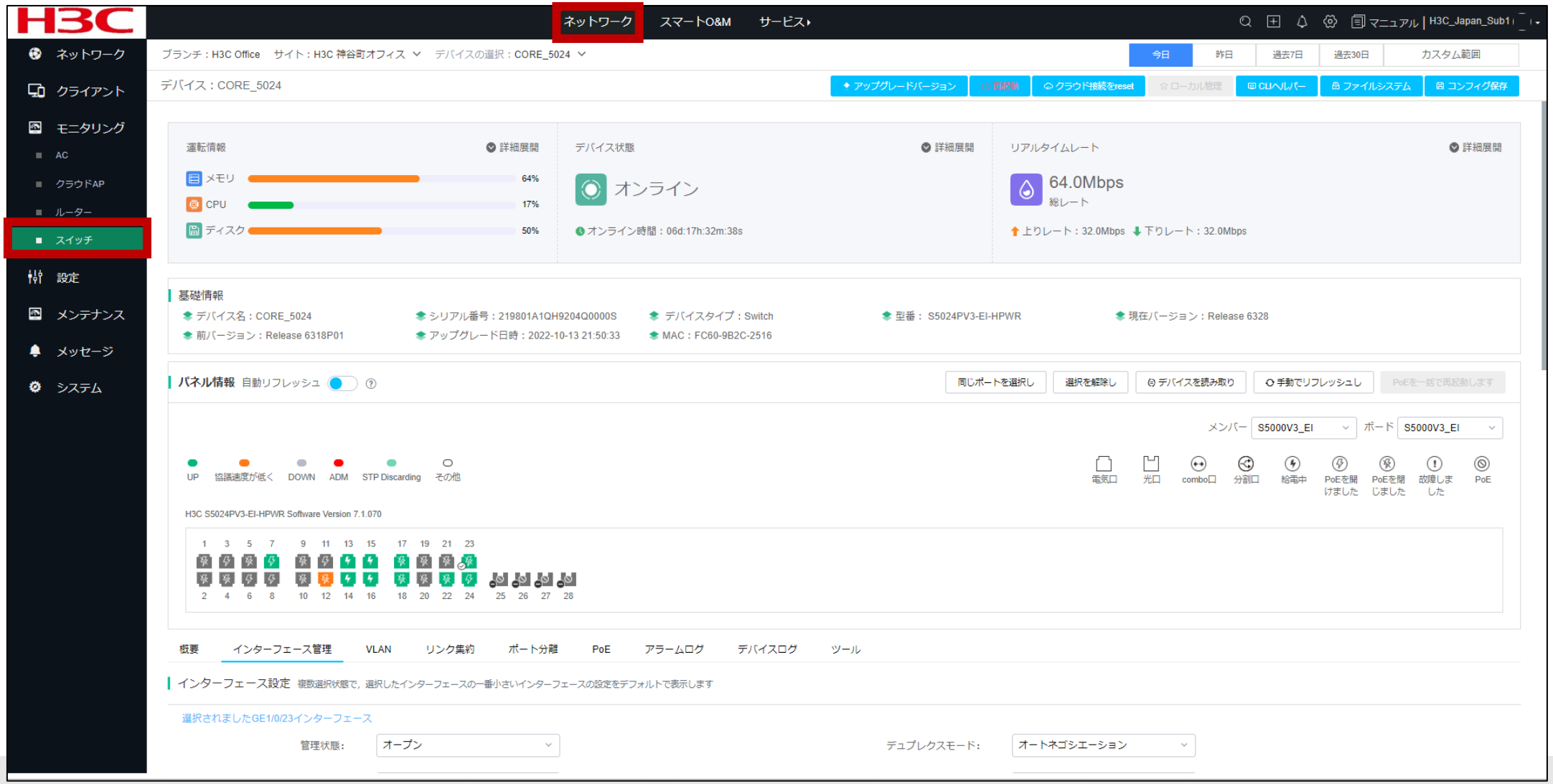
10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

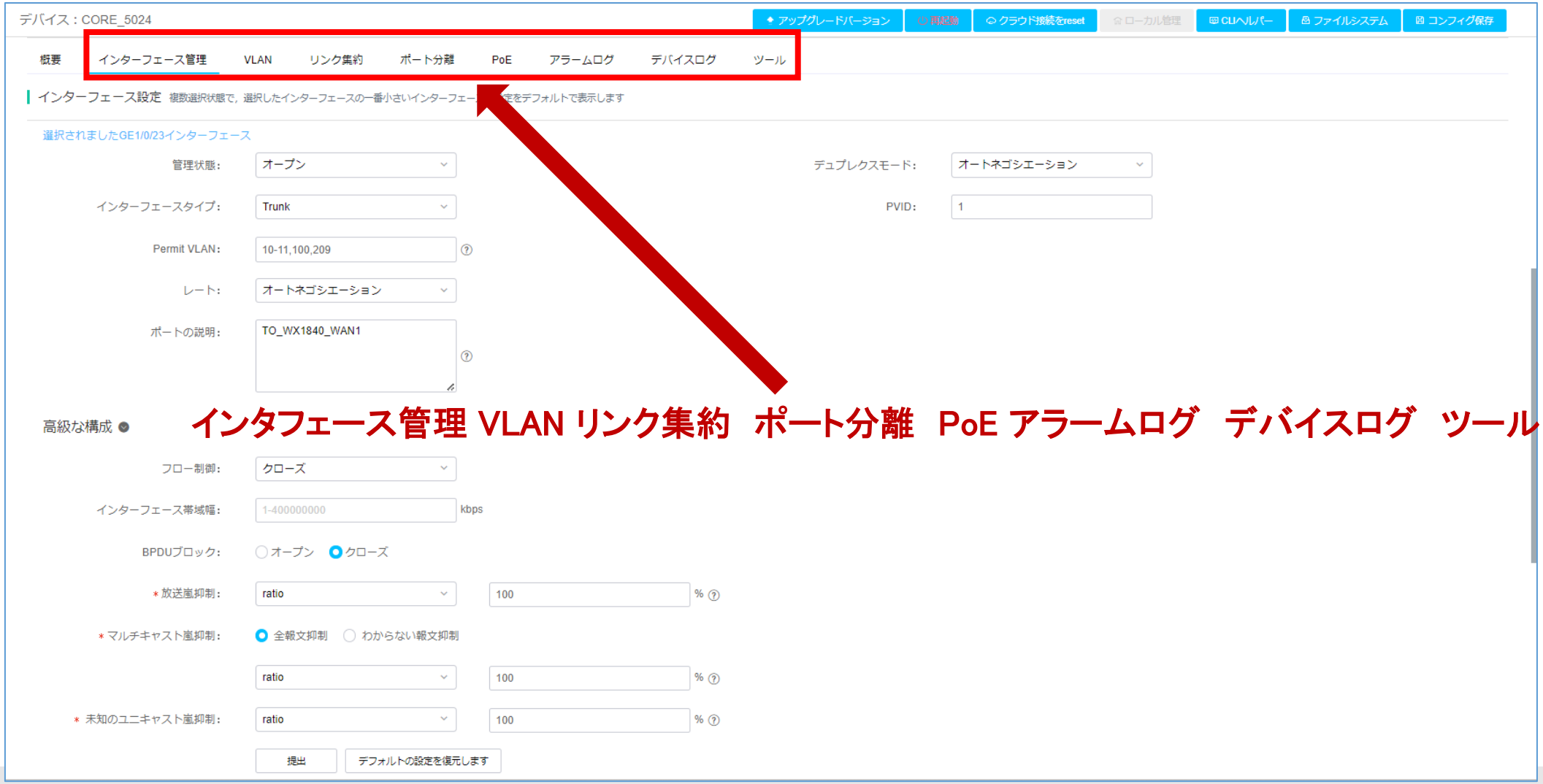
スイッチの健康度

ネットワーク > モニタリング > スイッチ



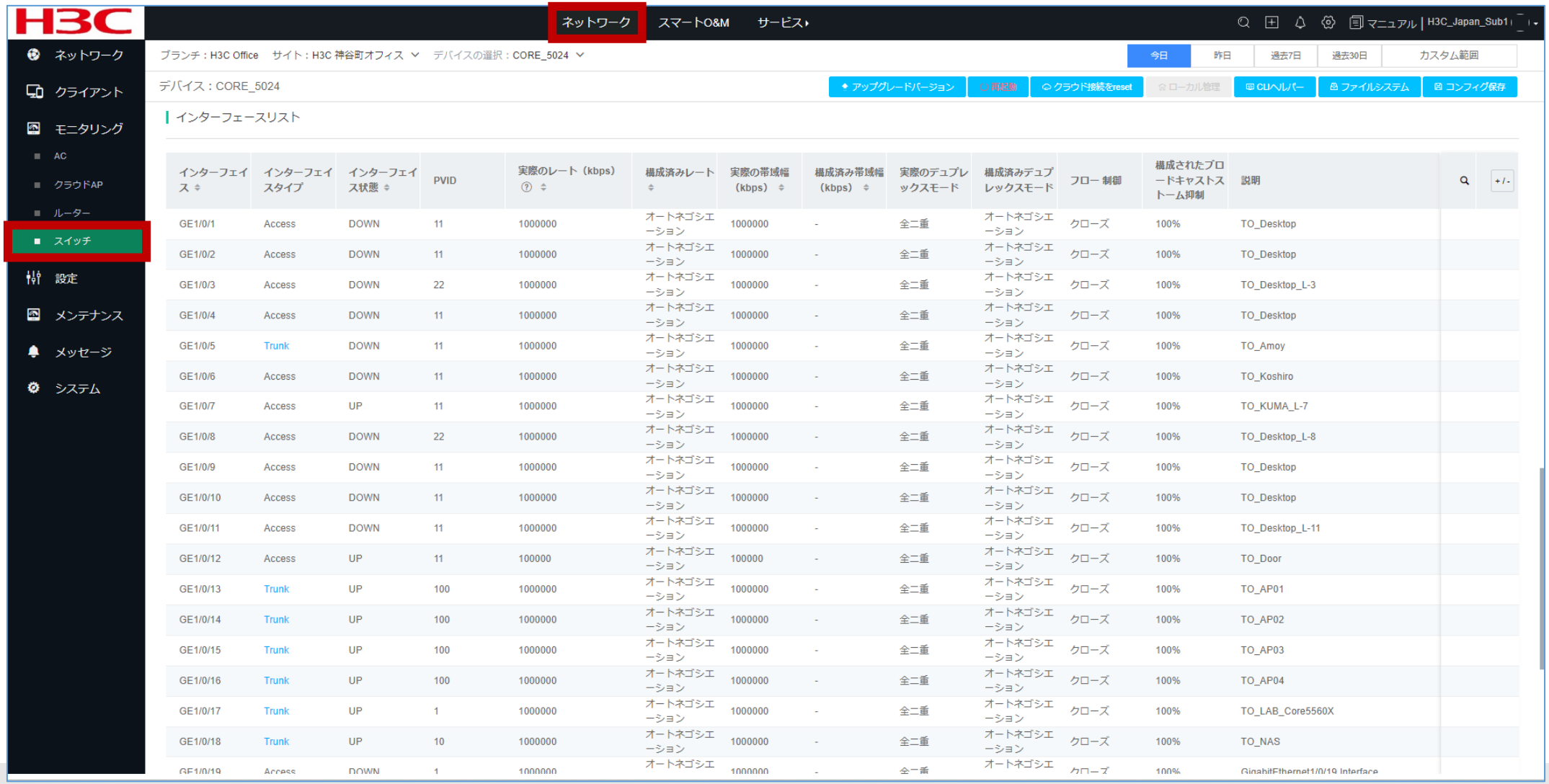
スイッチの設定変更

ネットワーク > モニタリング > スイッチ



スイッチのインタフェース一覧

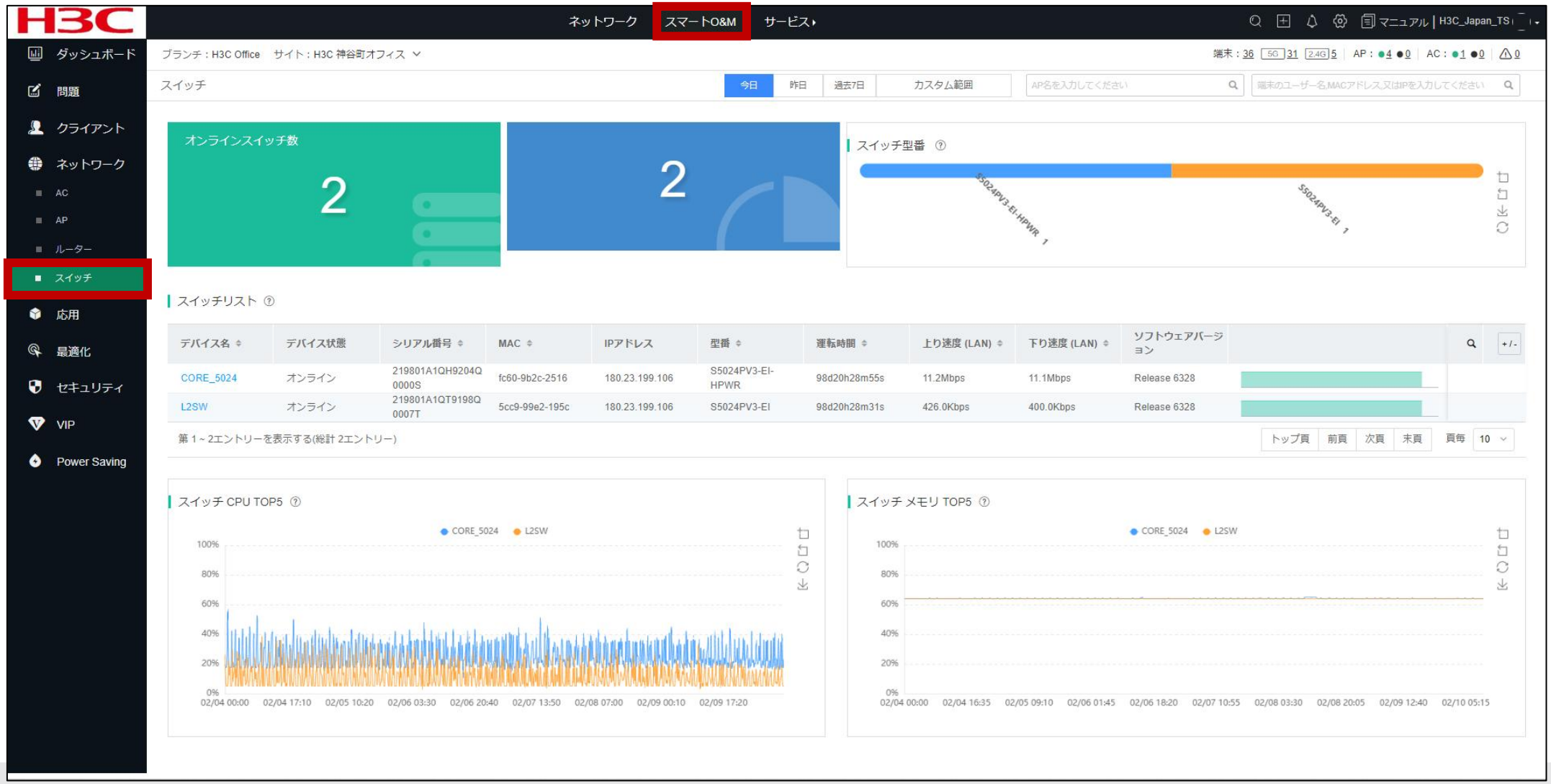
ネットワーク > モニタリング > スイッチ



インターフェイス	インターフェイスタイプ	インターフェイス状態	PVID	実際のレート（kbps）	構成済みレート	実際の帯域幅（kbps）	構成済み帯域幅（kbps）	実際のデュプレックスモード	構成済みデュプレックスモード	フロー 制御	構成されたブロードキャストストーム抑制	説明
GE1/0/1	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop
GE1/0/2	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop
GE1/0/3	Access	DOWN	22	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop_L-3
GE1/0/4	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop
GE1/0/5	Trunk	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Amoy
GE1/0/6	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Koshiro
GE1/0/7	Access	UP	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_KUMA_L-7
GE1/0/8	Access	DOWN	22	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop_L-8
GE1/0/9	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop
GE1/0/10	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop
GE1/0/11	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop_L-11
GE1/0/12	Access	UP	11	100000	オートネゴシエーション	100000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Door
GE1/0/13	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP01
GE1/0/14	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP02
GE1/0/15	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP03
GE1/0/16	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP04
GE1/0/17	Trunk	UP	1	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_LAB_Core5560X
GE1/0/18	Trunk	UP	10	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_NAS
GE1/0/19	Access	DOWN	1	1000000	オートネゴシエ	1000000	-	全二重	オートネゴシエ	クローズ	100%	GigabitEthernet1/0/19 Interface

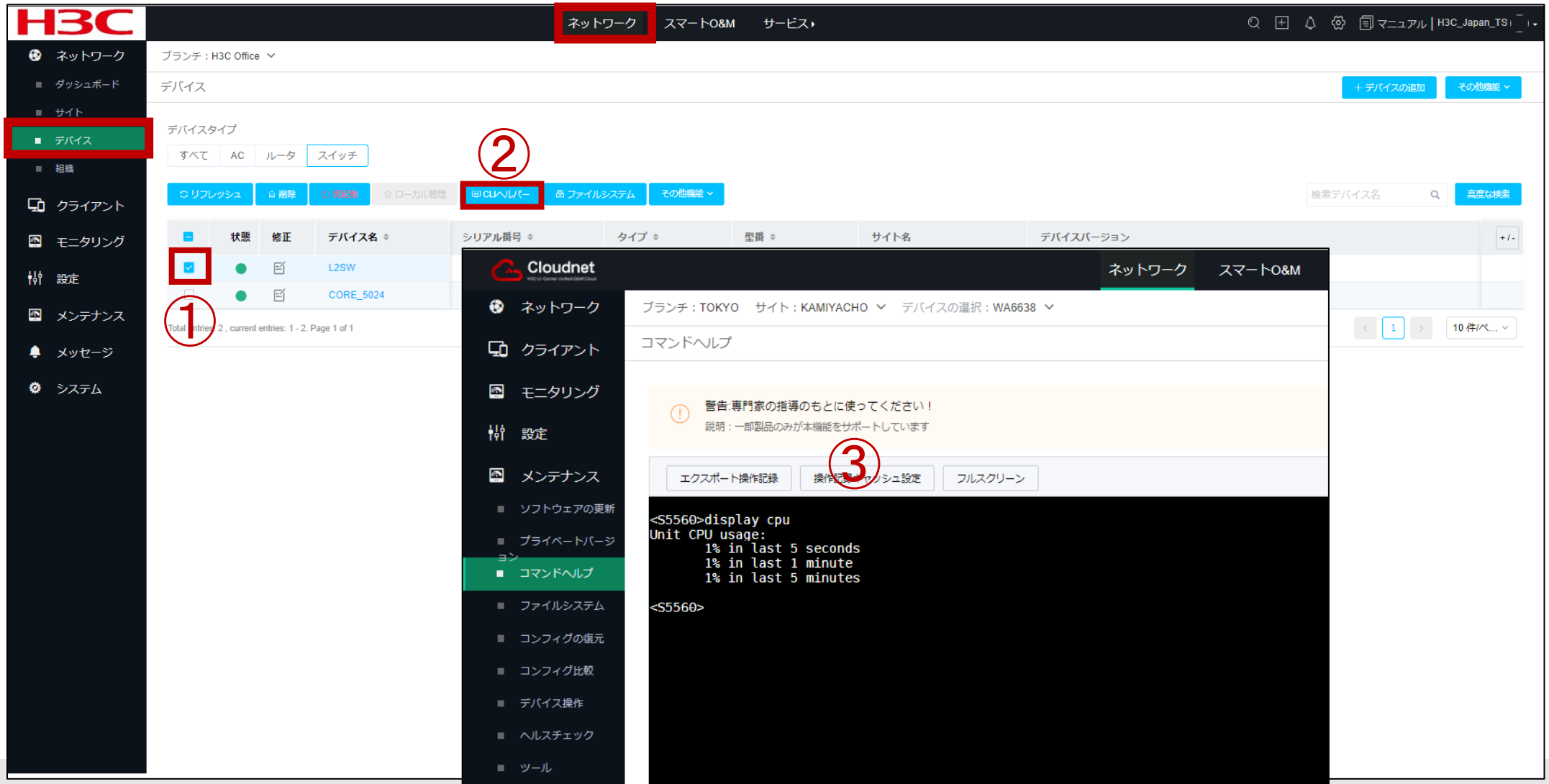
スイッチのCPU/メモリー稼働状況表示

スマートO&M > ネットワーク > スイッチ



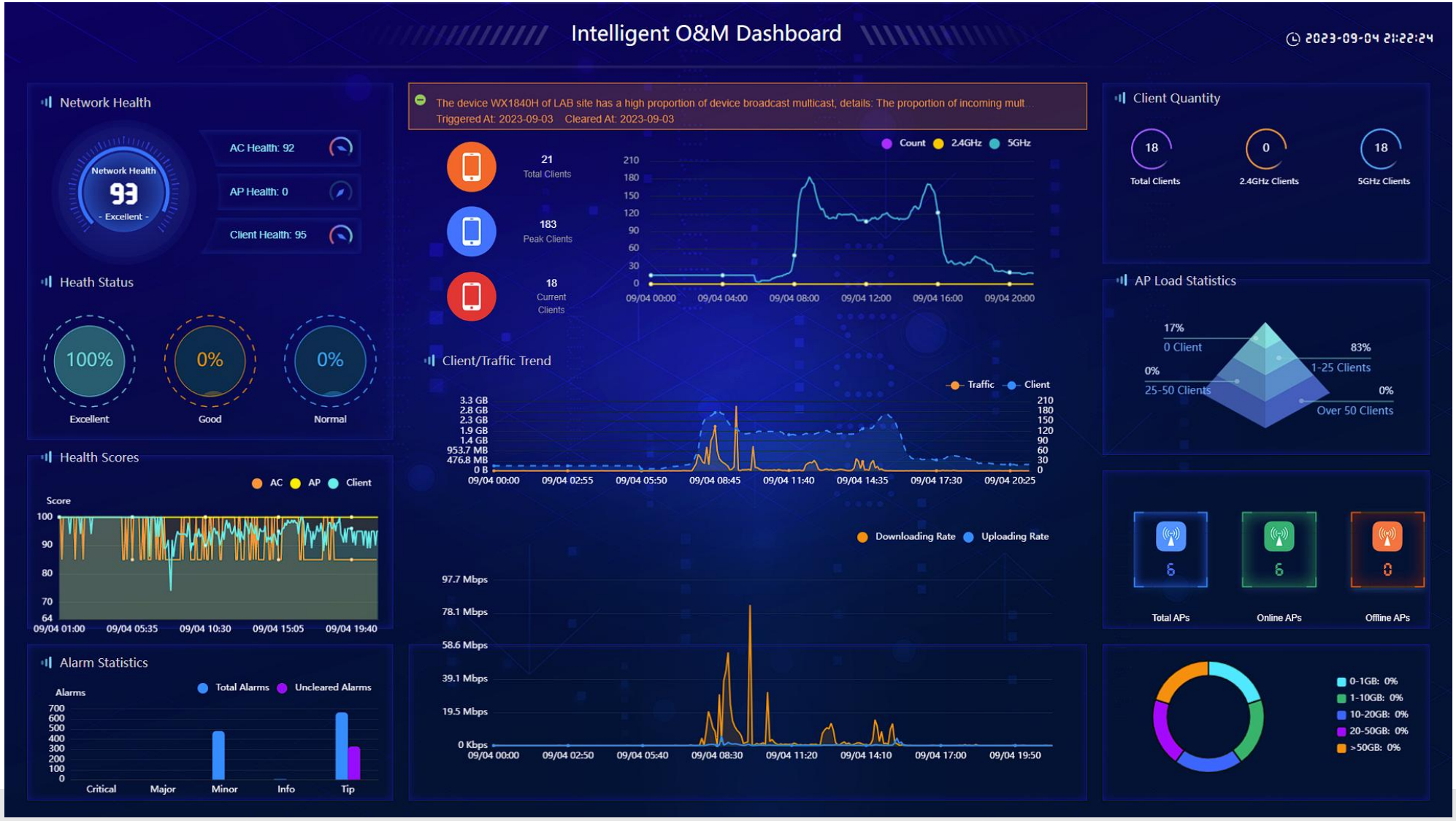
スイッチのCLIコマンドにCloudnetからアクセス

スマートO&M > ネットワーク > スイッチ



大画面でのネットワーク全体の監視

サービス > カスタム大画面 > 画面を選択してView





01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

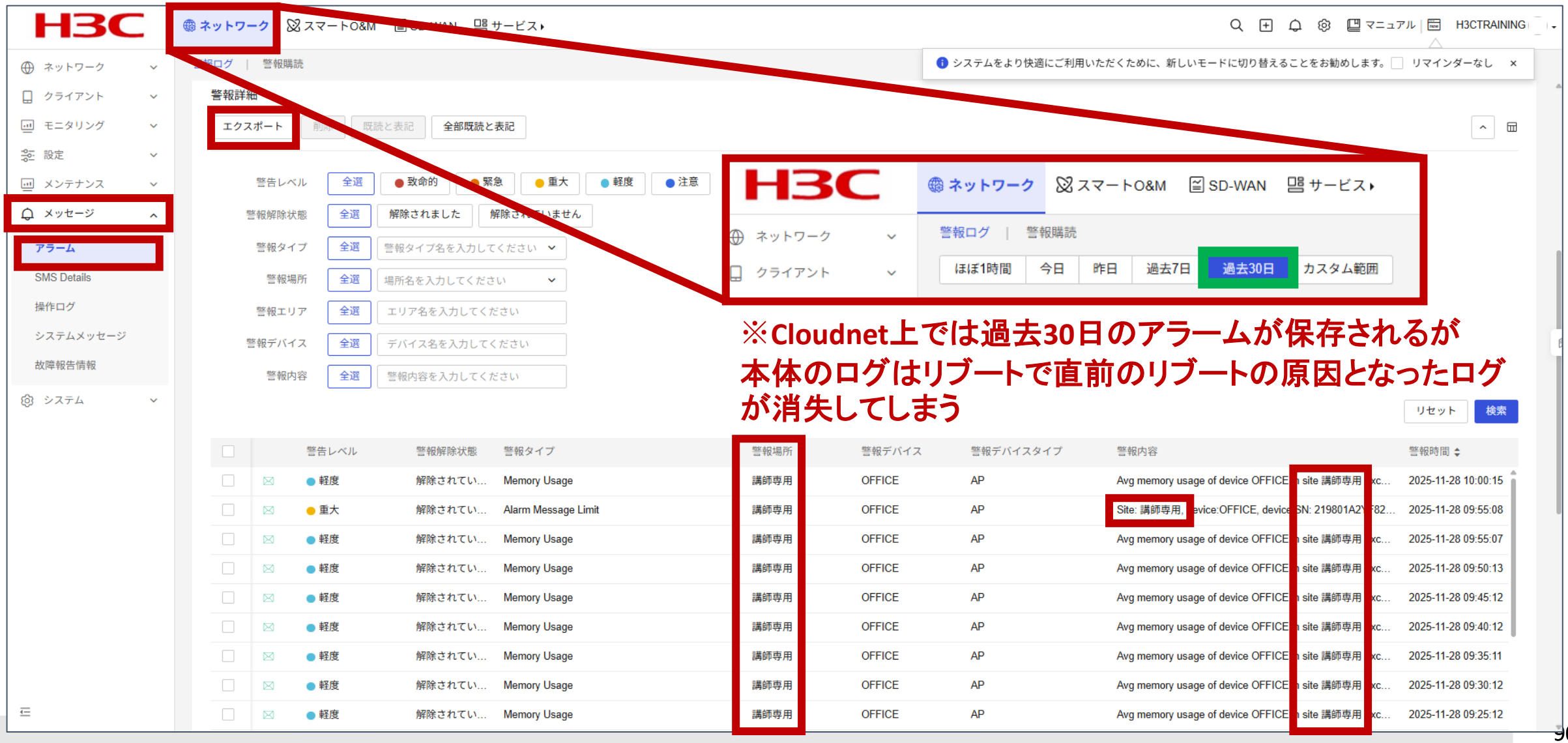
09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

アラーム一覧


ネットワーク
スマートO&M
SD-WAN
サービス
マニュアル
H3CTRAINING
ネットワーク
クライアント
モニタリング
設定
メンテナンス
メッセージ
アラーム
SMS Details
操作ログ
システムメッセージ
故障報告情報
システム
警報ログ
警報購読
システムをより快適にご利用いただくために、新しいモードに切り替えることをお勧めします。
リマインダーなし
警報詳細
エクスポート
削除
既読と表記
全部既読と表記
警告レベル
全選
致命的
緊急
重大
軽度
注意
警報解除状態
解除されました
解除されていません
警報タイプ
警報タイプ名を入力してください
警報場所
場所名を入力してください
警報エリア
エリア名を入力してください
警報デバイス
デバイス名を入力してください
警報内容
警報内容を入力してください
ほぼ1時間
今日
昨日
過去7日
過去30日
カスタム範囲
※Cloudnet上では過去30日のアラームが保存されるが
本体のログはリブートで直前のリブートの原因となったログ
が消失してしまう
リセット
検索
警告レベル
警報解除状態
警報タイプ
警報場所
警報デバイス
警報デバイスタイプ
警報内容
警報時間
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 10:00:15
重大 解除されてい... Alarm Message Limit 講師専用 OFFICE AP Site: 講師専用, 2025-11-28 09:55:08
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:55:07
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:50:13
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:45:12
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:40:12
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:35:11
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:30:12
軽度 解除されてい... Memory Usage 講師専用 OFFICE AP Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用 2025-11-28 09:25:12

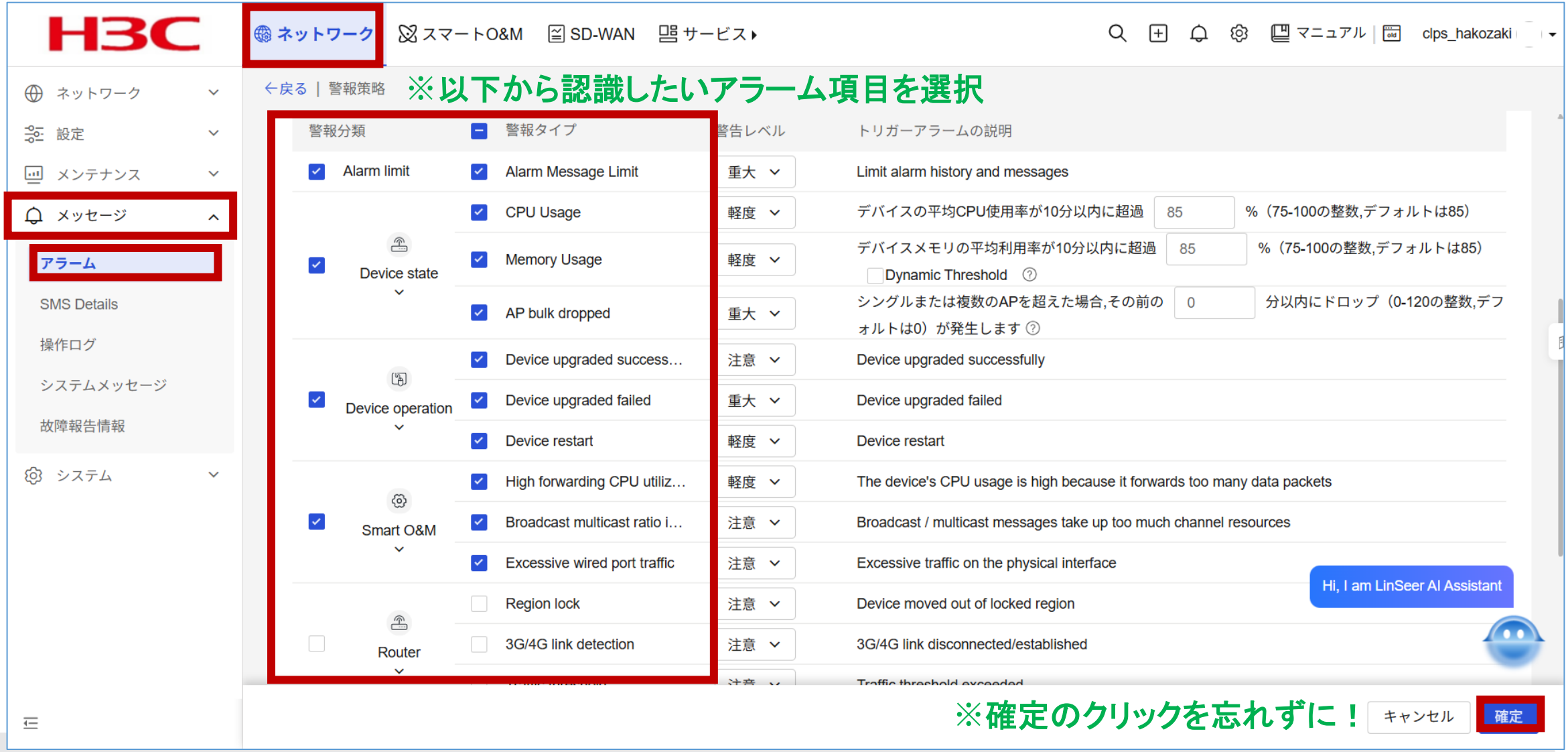
アラーム表示の前提条件(警報購読を設定しないとアラームは現れません)



アラーム表示の前提条件(警報購読を設定しないとアラームは現れません)



アラーム表示の前提条件(警報購読を設定しないとアラームは現れません)





01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

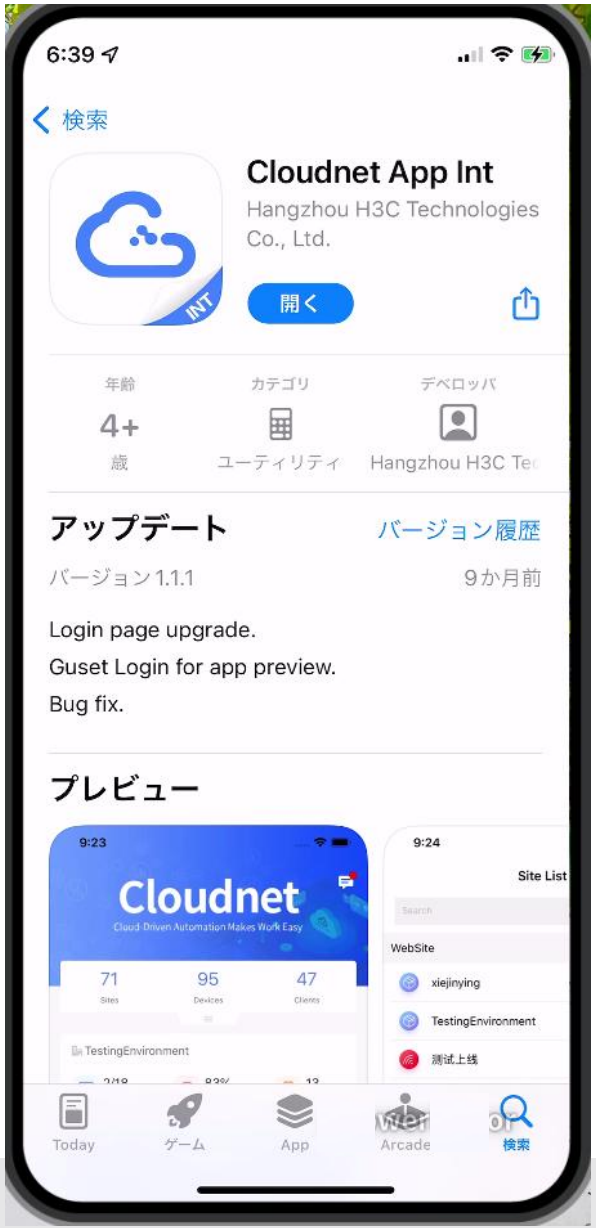
09 アラーム表示

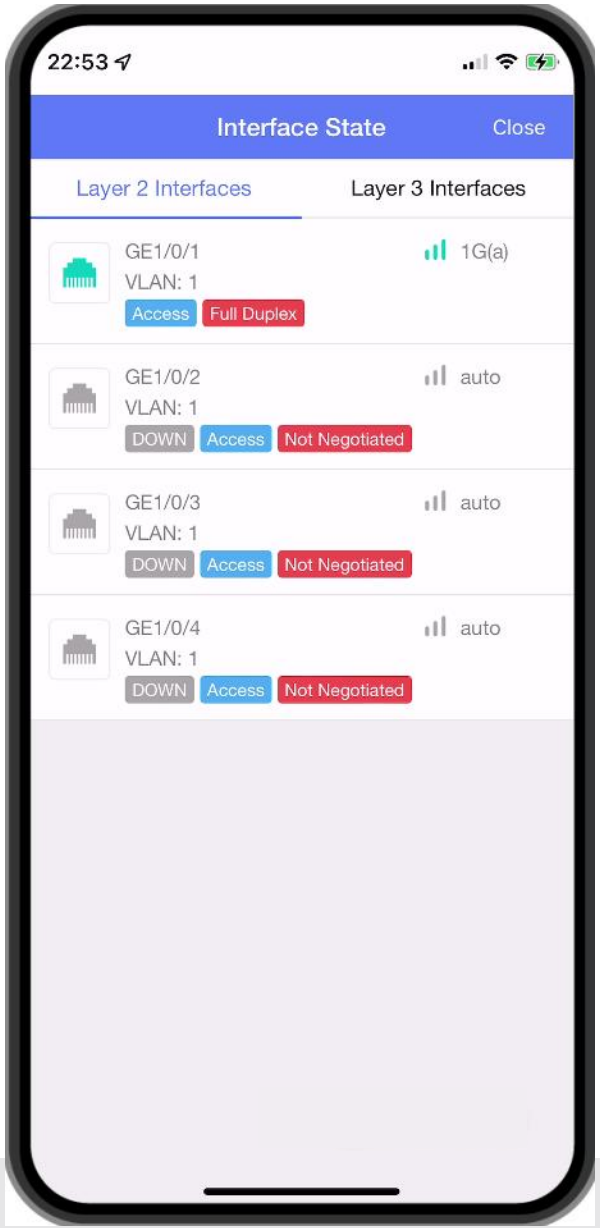
10 スマートフォンアプリ

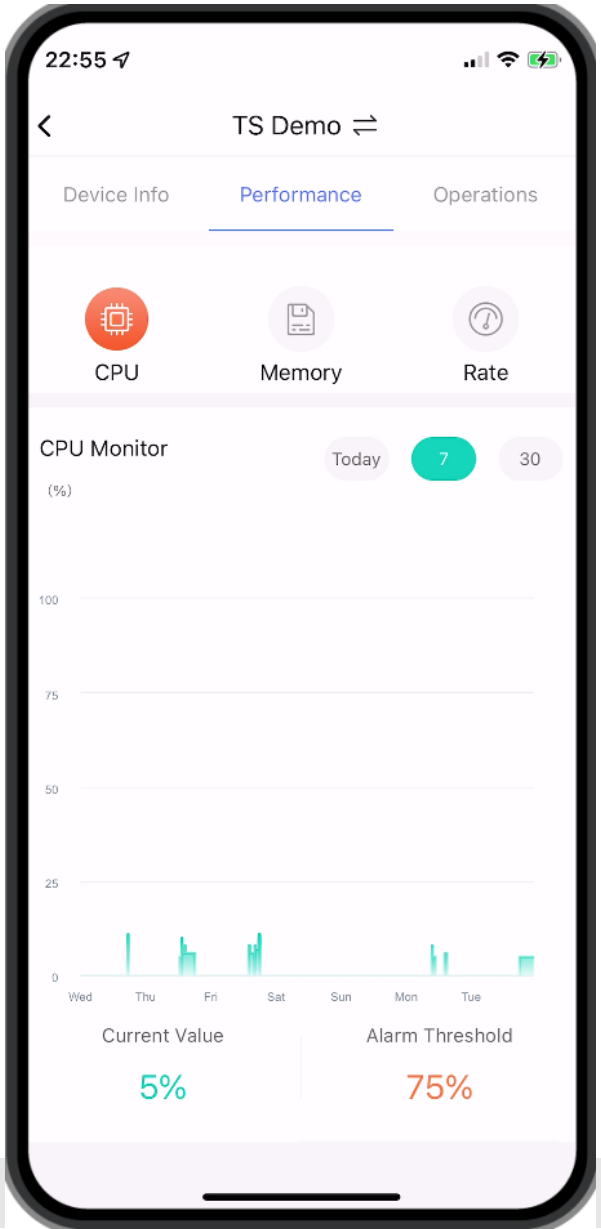
11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

Cloudnetアプリ(IOS)

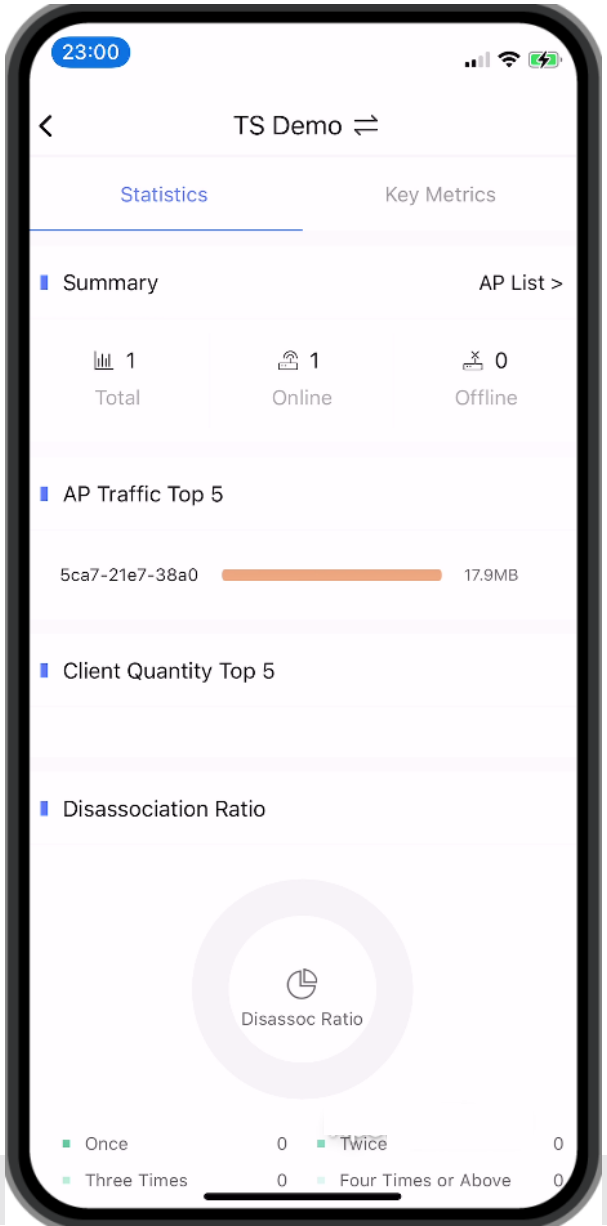


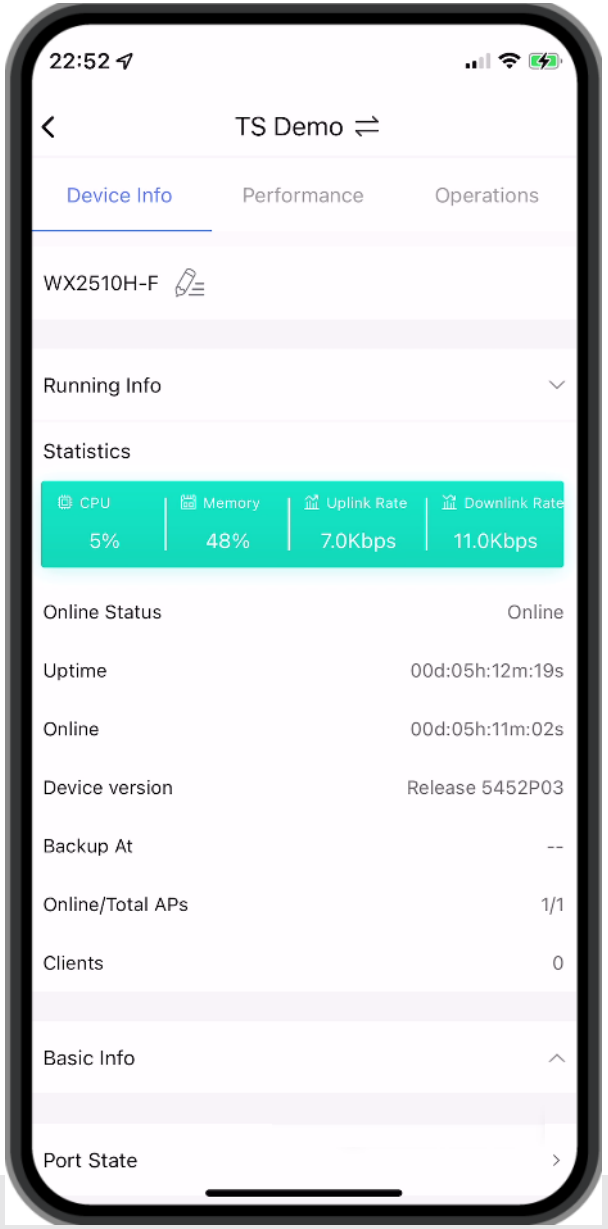




Cloudnetアプリ(IOS)









01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

装置がCloudnetにつながらない？

APをインターネットにつなげる前 DNSの設定がなされていない状態

<H3C>**dis cloud-management state**

Cloud connection state	: ***Unconnected***
Device state	: **Idle**
Cloud server address	: **N/A**
Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode	: Https
Cloud server port	: 19443
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: **N/A**
Failure reason	: ***DNS parse failed***
Last down reason	: Configuration changed (Details: N/A)
Last down at	: Mon Mar 14 17:37:52 2022
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer limit	: 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

APがインターネットにつながった状態 しかし、Cloudnetには登録されていない状態

<H3C>**display cloud-management state**

Cloud connection state	: ***Unconnected***
Device state	: **Idle**
Cloud server address	: **N/A**
Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode	: Https
Cloud server port	: 19443
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: **N/A**
Failure reason	: ***Processing register response failed***
Last down reason	: Device or process rebooted (Details: N/A)
Last down at	: Mon Mar 14 17:40:33 2022
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer limit	: 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

装置がCloudnetにつながらない？

APがCloudnetに登録された状態(このようになれば登録が成功しています)

```
<CLOUDAP01>display cloud-management state
Cloud connection state                  : Established
Device state                            : Request_success
Cloud server address                    : 52.163.242.100
Cloud server domain name                : cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode                   : Https
Cloud server port                       : 19443
Connected at                            : Tue Mar 15 08:32:54 2022
Duration                                : 00d 00h 00m 43s
Process state                           : Message received
Failure reason                          : N/A
Last down reason                        : Device or process rebooted (Details: N/A)
Last down at                            : Mon Mar 14 17:40:33 2022
Last report failure reason              : N/A
Last report failure at                  : N/A
Dropped packets after reaching buffer limit : 0
Total dropped packets                   : 0
Last report incomplete reason           : N/A
Last report incomplete at               : N/A
Buffer full count                       : 0
```

戻る



01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

12 マニュアル

日本語マニュアル、FAQなど

https://knowledge-jp.h3c.com/TechDoc/index

製品別検索

ルーター	スイッチ	WLAN	セキュリティ (ファイアウォール)
クラウドコンピューティング UIS(仮想化)	ネットワーク管理 (snmpベースiMC)	AD-NET ソリューション	サーバ
CloudNet (Cloud管理)	Cloud Lab (シュミレーター)	テクニカルサポート	Others

英文マニュアルのダウンロードサイト

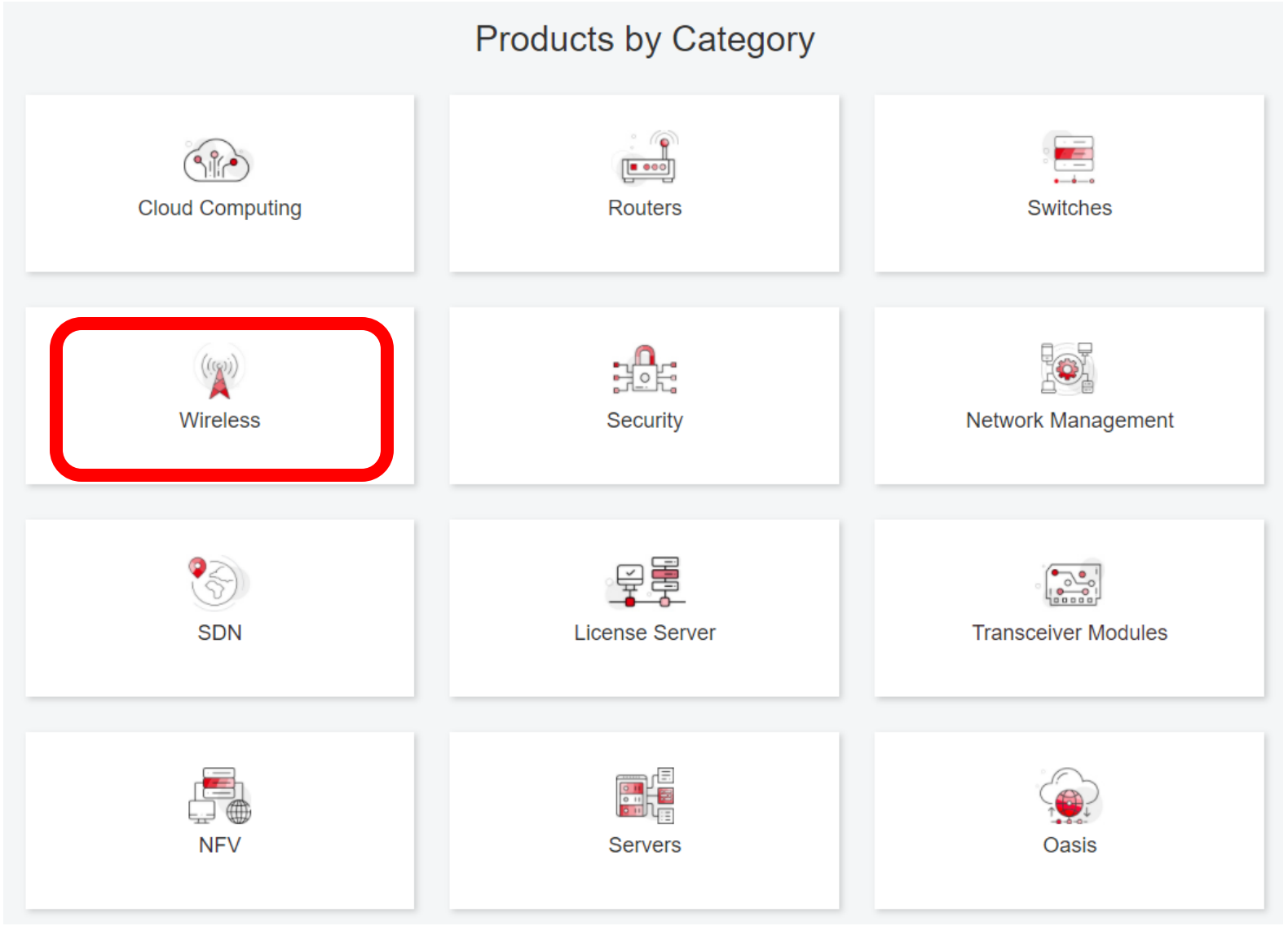
https://www.h3c.com/jp/

① → ②

http://www.h3c.com/en/Support/Resource_Center/Technical_Documents/



製品カテゴリーの選択


Products by Category
Cloud Computing
Routers
Switches
Wireless
Security
Network Management
SDN
License Server
Transceiver Modules
NFV
Servers
Oasis

個別製品の選択

H3C
The Leader in Digital Solutions

H3C WX1800H Series Access Controllers

H3C WX1800H Series Access Controllers
Learn More →

H3C WX3800H Series Access Controllers

H3C WX3800H Series Access Controllers
Learn More →

H3C WX5800H Series Access Controllers

H3C WX5800H Series Access Controllers
Learn More →

H3C 802.11ac Wave2 Series Access Points

H3C WA510H Access Point
Learn More →

H3C WA530 Access Point
Learn More →

H3C WA530X Access Point
Learn More →

H3C 802.11ax Series Access Points

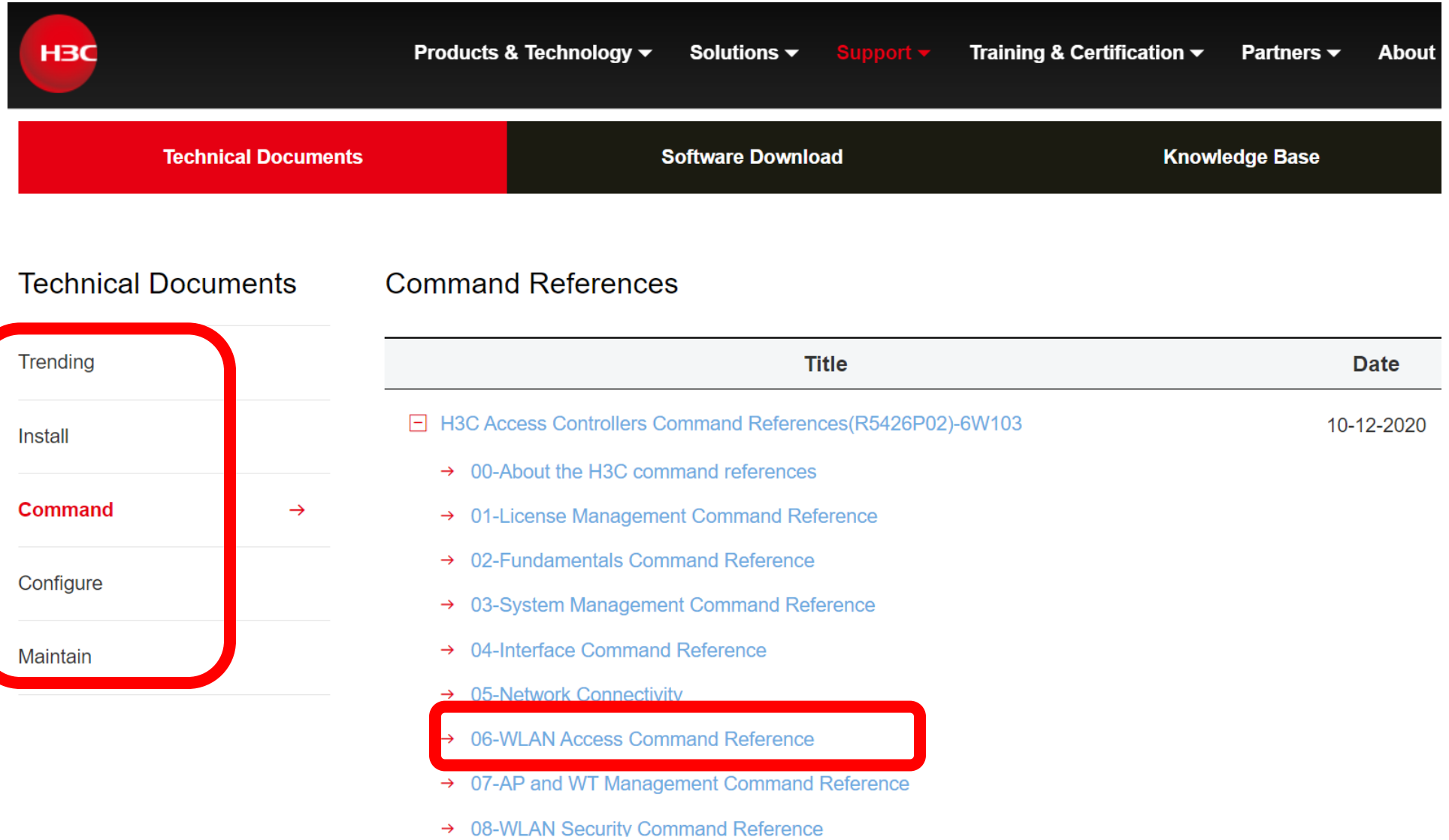
H3C WA6638 Access Point
Learn More →

H3C WA6636 Access Point
Learn More →

H3C WA6630X Access Point
Learn More →

H3C WA6628X Access Point
Learn More →

設置、コマンド、コンフィグ、保守マニュアル





The Leader in Digital Solutions

www.h3c.com